

思い出との再会

2月、東日本大震災後初めて熊町小学校、熊町幼稚園、熊町児童館が私物の持ち出しのため開放されました。熊町小学校では、約13年ぶりに母校へ登校した当時の在校生が、校舎に残したままだったランドセルと再会しました。（記事2ページ）

特集／熊町小で私物持ち出し／おおくま1年の歩み

まちの話題8ページ | お知らせ16ページ | すこやかライフ34ページ | 町民掲示板39ページ

13年ぶりの母校へ



教室を見渡す武内さん



教室の掲示物を眺め、当時を振り返る武内さん



持ち出す私物の放射線量測定を受ける武内さん



校内を巡る武内さん



ランドセルから取り出したノートを確認する武内さん

熊町小学校・幼稚園・児童館で私物持ち出し

町内の帰還困難区域に残る熊町小学校、熊町幼稚園、熊町児童館が2月2日から4日の3日間、当時の在校生や在園児らに開放されました。

3施設は避難指示区域内にあるため容易に立ち入りができませんでした。震災当時のまま約13年が経過し、施設の老朽化が際立ってきたため、町は安全面を考慮し、施設を開放して残された私物を持ち出してもらうことにしました。

震災時は、熊町小学校に約330人、熊町幼稚園に約160人が在籍していました。開放期間中、当時の在校生や在園児、教職員、保護者ら約260人が訪れ、約13年ぶりに思い出の品や教室、旧友との再会を果たしました。

2月2日、熊町小学校を訪れた当時3年2組の武内優貴さんは、教室の机に置いたままだった自分のランドセルと対面しました。武内さんはランドセルを開けると、当時のことを思い出しながら、中に入っていた学用品を一つずつ手に取って確かめました。

震災当日、地震が起きたときは1階の教室にいて、裸足で窓から校庭に飛び出したという武内さん。教室に残したままのランドセルが気になっていたと話します。

武内さんは、書き込みが多い自主学習のノートをめくり、「目標1万ページ」といって自主学習を一生懸命やっていた記憶がある。クラス内でページ数を競い、2月は1位だった」と話し、教室の壁に貼られた順位表にある自分の名前を見て当時を懐かしみました。

続いて教室を見渡し「懐かしい同級生の名前ばかり。みんなと一緒にやった緑化活動の花植えが楽しかった。自然の中でたくさん遊ぶところがある良い学校だった」と振り返りました。

避難後、会津若松市で再開した熊町小学校に通った武内さんは「震災後、同級生が転校などでだんだん減って寂しかったが、今日は震災前の楽しかったことを思い出せた」と笑顔で話し、思い出がまったランドセルなどを持ち帰りました。



木村さんにお菓子を渡した川木さん（左）



机の中を確認する川木さん



汐風さんが通っていた1年2組の教室



木村汐風さんの机の前に立つ父の紀夫さん（左）と姉の舞雪さん（右）

あの時を忘れない

震災当時、小学1年生だった次女の汐風さんを津波で亡くした木村紀夫さんは2月3日、長女の舞雪さんとともに熊町小学校を訪れました。

2人は、1年2組の教室にある汐風さんの名前が書かれた机の前で、机の上に置いてある汐風さんが描いた絵や図書室から借りていた絵本を見つめ、汐風さんに思いを寄せました。自宅を津波で失った木村さんは「この教室は汐風の生きていたことがわかる場所。ここにある方が汐風を感じられるので、荷物は持ち出さず、当時の生活を想像できるようにしておきたい」と話しました。

「汐風さんに」と木村さんへお菓子の包みを渡しました。震災の前月、汐風さんはバレンタインデーに同級生へチョコレートを配っており、川木さんもそれを受け取っていました。翌月のホワイトデーにお返しをするつもりだった川木さん。「ずっと心残りだったが、やっと渡すことができた」と話しました。

同日、汐風さんの同級生だった川木陸真さんが教室を訪れました。教室では、川木さんは汐風さんの前の席に座っていました。汐風さんのことを「明るくて優しい子だった」と話す川木さんは、

川木さんの他にも汐風さんの同級生と出会った木村さんは「今回、汐風を覚えていてくれる人たちと会えてよかった」と喜びました。また、自身の語り部活動の際、町を案内した学生から「原発構内の見学よりも熊町小学校を見た方が原発事故を自分ごとを感じる」と言われた経験から「汐風を忘れないためにも、震災と原発事故の経験を語り継ぐためにも、ここを原子力災害の遺構として残してもらえたらありがたい」と話しました。

熊町小学校のこれから

町は施設を解体しないと決めています。今後の活用については、現在策定を進めている「文化財保護活用地域計画」の中で、東日本大震災と原子力災害の貴重な資料として、どのように活用するか定めることとしています。

熊町小学校



【熊町小学校開放の様子】

1 母校を訪れる元在校生ら。

昇降口の上にある時計は震災時に止まったままです。

2 元在校生らは、思い出を語り合いながら、私物を確認していました。

3 教室に置かれたままのランドセルなどの学用品。防寒着も残っており、発災時、直ちに避難したことがうかがえます。

4 13年ぶりにランドセルを背負って帰る元在校生。

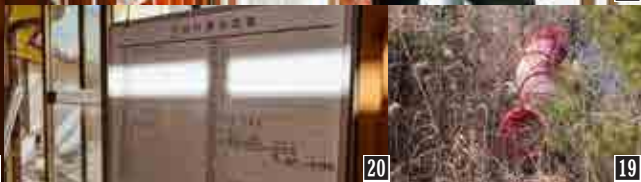
5 教室で自分のランドセルを見つけた当時の1年生。入学時に付けた鮮やかな黄色のカバーは色褪せていました。

6 教室に掲示された壁新聞をめくる元在校生。自身が手書きした力作を懐かしみました。

7 自分の国語辞典を開く当時の1年生。大量の付箋は、辞書引き学習で調べた言葉の目印として貼られたものです。

8 教室で再会した当時の学級担任と元在校生。

9 教室で偶然再会した同級生の3人。草木に覆われて荒れ果てた校庭を眺め、当時を振り返りました。



【熊町幼稚園開放の様子】

10 開放された熊町幼稚園の玄関。黄色の壁に緑の屋根が特徴的な園舎です。

11 子どもの似顔絵を見つけ、写真に収める保護者。

12 震災当日に預かり保育で在園していた人数が書かれたボード。発災時は園児36人がお昼寝中でした。

13 道具箱などの荷物が散乱した教室内の棚。

14 着用して卒園するはずだった制服を持参し、記念撮影をする元在園児。

15 入り口の受付には写真が並べられ、来園者が家族や友達のを探していました。

16 制服掛けにかけられたままの制服や帽子。

【熊町児童館開放の様子】

17 開放された熊町児童館。太平洋の波をイメージした塀のタイルが印象的です。

18 来館した元在籍児と家族ら。

19 草木に覆われた庭の遊具。

20 ホールに置かれた当時の予定表。

21 館内に残された上着。

22 塀の前で記念撮影をする来館者。

23 元在籍児を出迎える元職員渡部千恵子さん

おおくま1年の歩み

今月の11日で、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の発生から13年を迎えます。

平成31年4月の大川原、中屋敷地区の避難指示解除から間もなく5年となる町内では、一歩ずつ復興の歩みが進められ、昨年4月には町内での教育再開を果たしました。

次の復興のステージを目指し造成が進む町の玄関口・大野駅周辺の整備や、特定復興再生拠点の避難指示解除後の移り変わりなど、今年度1年間の振り返ります。

2



最新の町のできごとや復興状況は、広報おおくま・町公式ホームページ等でご覧になれます。

4



町公式 HP



町公式 FB



1 大川原地区から福島第一原発の方角を見た写真です。中央には完成した中央産業拠点や整備中の再生賃貸住宅が見えます。2 下野上地区復興拠点整備のため解体された町図書館・民俗伝承館と大野駅東住宅エリア。3 学び舎ゆめの森校舎建設の様子です。資材不足などの関係から完成が遅れましたが、2学期の始業式から供用が始まり、今では子どもたちのにぎやかな声が聞こえる場となりました。4 上段は平成30年の大野駅周辺を南側から見た景色、下段は今年の駅西側で進む下野上地区復興拠点の基盤整備工事の様子。一角では産業交流施設が建設されています。商店街があった駅前地区は姿を変え、町の新しい玄関口として生まれ変わろうとしています。5 メガソーラー設備工事が行われている大熊中学校跡地。町が掲げるゼロカーボン達成のため、完成後は駅西エリア、中央産業拠点に電力が供給される予定です。6 上段は平成30年に撮影、下段が今年度再建された際に撮影した長者原地区の塞神社。社殿の再建をきっかけに地区の住民が集まり、長者原じゃんがら念仏太鼓踊りが震災後初めて奉納されました。7 上段は震災前、下段が今年度のおおくま駅伝のスタートの様子です。震災前、町の恒例スポーツイベントだったおおくま駅伝が大川原地区で復活。学び舎ゆめの森周辺のコースを320人ものランナーが駆け抜けました。8 上段は会津若松市で開校した昨年度の学び舎ゆめの森始まりの式。下段は今年度の式の様子です。帰還を祝う町内で初めての始まりの式は交流施設 link の大熊で開催され、園児、児童生徒らが多くの町民らに迎えられました。

下野上地区に産業団地完成 大熊中央産業拠点とアクセス道路の供用開始



記念式典でテープカットに臨む関係者ら

町内下野上地区に整備していた大熊中央産業拠点と産業拠点へのアクセス道路が1月31日に完成しました。

双葉翔陽高校の南側に位置する産業拠点は、約9haの敷地に12区画が設けられており、現在2社の立地が決まっています。アクセス道路は、延長約940mで幹線



完成した大熊中央産業拠点とアクセス道路

道路や隣接する原再生賃貸住宅とつながります。

同日、現地で開かれた記念式典に吉田淳町長や工事関係者らが出席。テープカットを行い、完成を祝いました。

吉田町長は「その名のとおり町の産業の中心となり、復興を牽引することを期待している」と述べました。

特定帰還居住区域の解除を見据えて立ち上げ 町除染検証委員会



開会のあいさつをする吉田町長（中央）

町は1月22日、昨年国に認定された特定帰還居住区域における除染の進捗や今後の解体除染工事の進め方などを確認し、除染の効果検証するため第三者委員会である除染検証委員会を、大熊町役場で立ち上げました。

福島大学共生システム理工学類の河津賢澄教授が委員長となり、各委員を代表して吉田淳町長から委嘱状を受け取りました。

会議では次年度以降の検証内容の検討や手法の確認をするため、委員らが特定帰還居住区域制度の概要や同区域内の建物解体除染工事の説明を受けました。

町の夜照らし、にぎわいづくり 学生アートプロジェクト「つなぐつなげるライトアップ」



町役場前広場でライトアップの撮影をする学生ら

福島高専主催の夜間イベント「つなぐつなげるライトアップ」が2月8日から10日までの3日間、大川原地区で行われました。

学生らは、経産省による12市町村学生アートプロジェクトの一環で、交流人口拡大や帰町のきっかけ作りを目的に大熊町役場前広場や大川原地区の大山祇神社をライトアップ。夜間にあまり明かりのない場所を色鮮やかに照らしました。最終日の10日には参加者らが提灯を手を持ち、設置型ランタンで淡く照らされた町役場から大山祇神社までの道のりを散歩して楽しみました。

町内に再エネ電源整備目指す 東京都中央区と脱炭素で協定



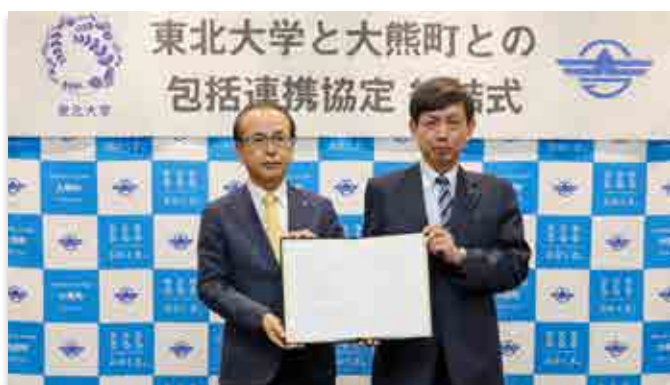
協定書を交わす吉田町長と吉田副区長（右）

ゼロカーボン推進により復興を目指す町と、再生可能エネルギーの確保を課題とする東京都中央区は1月18日、脱炭素による未来共創に関する連携協定を結びました。

脱炭素社会の実現と地域課題の解決のため、再エネ電源の整備と利用拡大のほか、人材交流や企業誘致、温室効果ガス対策などで連携します。

締結式では、吉田淳町長が「町の復興と中央区の発展につながるよう連携を深めたい」、吉田不曇副区長が「脱炭素だけでなく幅広い連携に発展させて、町の復興を進める助けになりたい」と述べ、協定書を交わしました。

まちづくりと人材育成で連携 東北大学と包括連携協定締結



協定書を交わす吉田町長と湯上機構長（右）

町と東北大学は1月19日、復興まちづくりと人材育成に関する包括連携協定を結びました。

学生のフィールドワークを通じて、福島イノベーション・コースト構想の推進やゼロカーボン実現に向けた技術開発、環境循環型営農スタイルの確立などに連携して取り組みます。

同日、大熊町役場で開かれた締結式で、吉田淳町長と東北大学グリーン未来創造機構の湯上浩雄機構長が協定書を交わしました。

吉田町長は「高度な知見と技術を持つ東北大学との協定は復興推進につながる。学生との交流による地域活性化も期待する」、湯上機構長は「持続可能な地域のモデルを実現して、ポジティブな福島を国内外に発信したい」と述べました。

復興への意見出し合う ミス・ワールド・ジャパン意見交換会



職員との意見交換で笑顔を見せる凧衣さん（左）

ミス・ワールド・ジャパン 2023 入賞者と町職員との意見交換会が1月26日、大熊町役場で行われました。

ミス・ワールドは世界3大ミスコンテストに数えられ、国際貢献、女性の尊厳・地位向上を理念に掲げる世界で最も権威のあるコンテストのひとつです。

準ミス・ワールド日本代表の凧衣さん、審査員特別賞の小栗有賀さん、実行委員長賞の飯田樺楽さんの3人が来庁し、ミス・ワールドへの挑戦、福島復興への思いについてそれぞれ講話しました。

意見交換会では、入賞者らと町職員で、これからの町づくりや地域の復興支援に関する意見が交わされました。（左から）小栗さん、凧衣さん、飯田さん



飛行機とロケット制作に挑戦 テクノアカデミー浜でものづくり体験



飛行機のパーツにリベットを打ち込む児童



学生が制作中の飛行機を間近で見学する子どもたち

学び舎ゆめの森の子どもたちは1月29日、南相馬市の県立テクノアカデミー浜で飛行機やロケットなどのもののづくりを体験しました。

テクノアカデミー浜の専門的な技術に触れて工学を体験的に学び、子どもたちのキャリア形成に役立てるため実施されました。

参加した3～7年生の児童生徒11人は、テクノアカデミー浜の教員と学生から説明を受けながら、学生が取り組む軽量飛行機の制作現場を見学し、飛行機の部品を接合するリベットの打ち込みを体験しました。

また、子どもたちは紙製のモデルロケット制作にも挑戦し、火薬を使って実際に空へ打ち上げました。

みんなで鬼退治 学び舎ゆめの森で豆まき集会



鬼を退治する園児ら

学び舎ゆめの森で2月2日、豆まき集会が開かれました。認定こども園では、園児11人が参加し、自分の中にいる退治したい鬼を発表したり、手作りの鬼のお面を披露したりしました。園内に鬼が現れると、園児らは涙を浮かべながら豆を投げて退治し、鬼を山へと追い返しました。



鬼に向かって豆を投げる児童ら

義務教育学校では、児童生徒17人のほかに町民ら8人が参加。子どもたちは町民に教わりながら、画用紙で豆を入れる紙箱をつくりました。辰年生まれで今年の年男・年女となる5年生3人がボードに描かれた鬼へ豆を投げていると、そこに本物の鬼が登場。今度は全員で豆をぶつけて鬼を退散させました。

みんなで卓球楽しんで

伊藤美誠選手が学び舎ゆめの森に卓球台寄贈



贈呈式に臨む伊藤選手（右から3人目）と出席者ら

東京五輪卓球金メダリストの伊藤美誠選手と日本卓球から学び舎ゆめの森に卓球台1台が寄贈されました。

寄贈式は2月4日、Jヴィレッジで開かれた交流促進イベント「ふくしま浜通り復興スポーツフェス」内で行われ、伊藤選手や南郷市兵校長、児童らが参加しました。

伊藤選手は「卓球で皆さんが盛り上がる機会が増えたらうれしい。楽しんで使ってください」、南郷校長は「私たちも伊藤選手のように挑戦し、前を向いて笑顔でがんばりたい」と述べました。

恩返しでつなげる能登への支援

児童生徒らが募金活動



町内で募金を呼びかける児童ら

学び舎ゆめの森の子どもたちは1月18日、能登半島地震の被災地を支援するため、町役場や町交流施設 link 大熊などを巡って募金を呼びかけました。

集めた募金は、能登半島地震の被災地ボランティアにあたる富山県の川島茂雄さんに送られました。川島さんは、ボランティア団体「富山 SAVE ふくしまチルドレン」として会津若松市に避難した町の子どものための支援も行っていました。児童生徒らはその恩返しも含めて、川島さんの力になりたいと募金活動を繰り返し行いました。

昔ながらの作業行程学ぶ

link 大熊のみそづくり教室



若松さん（右）から、みその作り方を教わる児童ら

link 大熊で2月3日、学び舎ゆめの森の児童、保護者を対象とした親子みそづくり教室が開かれました。

南相馬市の若松味噌醤油店・若松真哉さんから家庭で作れるみその作り方、保管方法などを教わりました。

ビニール袋に入れた塩きりこうじ、大豆、種みそを、大豆の粒が残らないように押しつぶしながら混ぜました。

みそは持ち帰り、熟成させ約10か月後に完成予定です。

大谷翔平選手からグローブ届く

児童らがグローブ使ってキャッチボール



大谷選手寄贈のグローブを使いキャッチボールする児童ら

アメリカのメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から全国の小学校に寄贈されたグローブが、学び舎ゆめの森に届きました。大谷選手の「野球しようぜ」というメッセージ付きで届いたグローブは、右利き用2つと左利き用1つの計3つ。1月26日、子どもたちにお披露目されると、早速子どもたちがグローブを使ってキャッチボールし、グローブの感触を確かめました。

町内で求めるもの知る みらいのおおくまマッピングワークショップ



参加者が町内に欲しいものや望む生活を印した地図

「みらいのおおくまマッピングワークショップ」が1月27日、大熊町役場で開かれました。

令和9年度にJR大野駅西口に整備予定の社会教育複合施設の基本計画・基本設計に町内外の方の意見を反映するため、図書館・博物館・公民館としての機能を持つ同施設で、どのような活動が生まれるのかを考えました。

全3回のワークショップのうち、1回目となる今回は



班に分かれて意見を出し合う参加者ら



班で出た意見を集約し発表する参加者

町内外から13人が参加。「できたらいいこと」をテーマに、班に分かれて意見を出し合いました。その後、各班から「町に関する記事・本の展示」や「歴史・文化アーカイブで町を学ぶ場」、「世界の音楽・芸術に触れられる場」などの町内に求めるものが発表されました。

町教育委員会では今後もワークショップなどで、皆さんのご意見を求めていく予定です。

2年目のJ2で活躍誓う

いわきFCがシーズン開幕前に表敬訪問



(左から) 田村監督、白輪地選手、吉田町長、山下選手、鹿野選手

いわき市と双葉郡8町村をホームタウンとするプロサッカークラブ・いわきFCは、J2リーグ2024シーズン開幕を控えた2月9日、町を表敬訪問しました。

大倉智社長と田村雄三監督、山下優人選手、鹿野修平選手、白輪地敬大選手が来町。選手会長の鹿野選手が「やるからにはプレーオフ進出とJ1昇格を目指す」と述べ、吉田淳町長に新シーズンでの活躍を誓いました。

登録有形文化財でもちつき交流

渡部家住宅もちつき大会



渡部家住宅で一緒に杵を持って餅をつく親子(左)

大川原地区の国登録有形文化財・渡部家住宅で1月27日、もちつき大会が開催されました。町の古民家活用事業の一環でOriaiが企画し、昨年に続き2回目の開催。町民や学生など40人以上が参加しました。

参加者らは敷地内の掃除や見学をした後、臼と杵を使ってもちつきを楽しみました。また、汁餅、あんこ餅、きなこ餅の3種類の餅が振る舞われました。

OIC OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在90社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざまです。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。



OIC 公式 HP

大熊ダイヤモンドデバイス

入居企業インタビュー 17社目は「ダイヤモンド半導体」の研究開発を行う「大熊ダイヤモンドデバイス株式会社」。代表取締役の星川尚久さんにお話を伺いました。



半導体とは、電流の流れを精密に制御することができる装置で、コンピュータやセンサー、携帯電話、LEDなど私たちの身の回りの多くのものに使われています。ダイヤモンド半導体とは、ダイヤモンドを材料とした半導体であり、高温・放射線の環境下でも機能することが特徴です。日本発の技術で数十年前から研究されてきましたが、東日本大震災後から研究開発が加速。廃炉作業で原子炉内でロボットアームを動かす際、センサーにダイヤモンド半導体が必要とされています。

同社はこのダイヤモンド半導体の量産化・製品化を目指しています。星川さんは2016年にプロジェクトに参画し、2022年に同社を設立。町内に工場をつくる計画を2019年から進めています。星川さんは「工場では地元の方々を雇用し、町の経済的発展に貢献したい」と話します。

OICのホームページの記事では、星川さんの会社や大熊町への思いもつづられています。ぜひご覧ください。

Kokage

次にご紹介するのは、川内村のそば粉ワッフル店「Kokage Kitchen」で知られる株式会社Kokageの大島草太さん。



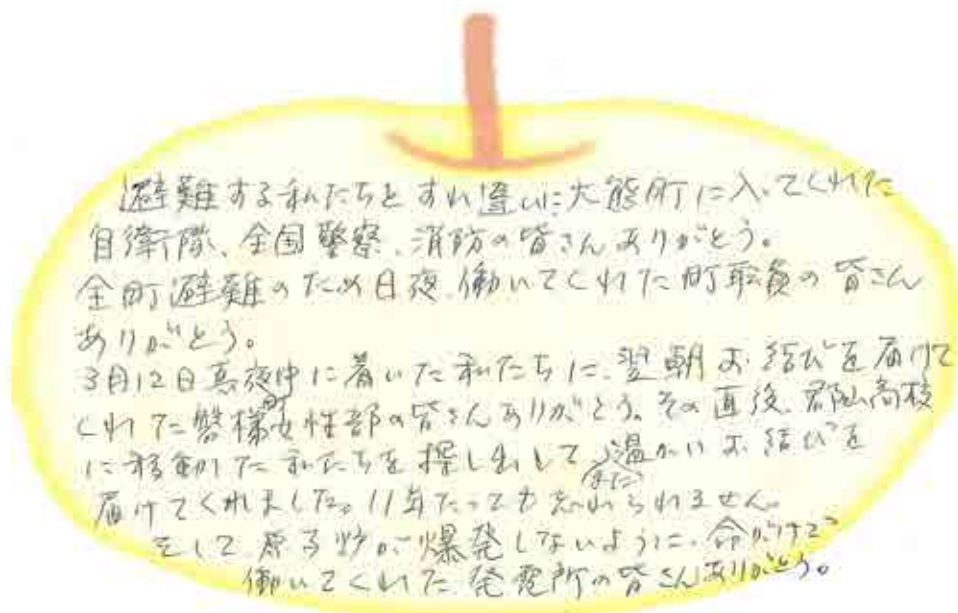
同社は「若者が挑戦し続けられる地域をつくる」、「未利用の地域資源を活用した地域の魅力づくり」をコンセプトに活動しています。同社が現在行う事業は主に3つ。[Kokage Kitchen]、地域の規格外フルーツから作るハーブティーの製造販売、地域のハーブで作るジンや薬草酒などの蒸留酒製造です。

お酒については、現在蒸留所を立ち上げ中。飲んだ人の印象に残るおいしくて面白いお酒を目指し、素材にこだわり、減圧蒸留を行うなど素材の魅力を最大限に引き出すといいます。

大島さんは全国を旅した中から福島面白さに引かれてこの地を選んだそう。また、福島に対してマイナスイメージを持つ人がいることを学生時代に実感した経験も今につながっていると、「この地域の人や資源に強い魅力を感じているからこそ、世界での福島のイメージがひっくり返るような商品が作れると確信しています」と語ります。

伝えたい、ありがとうメッセージ vol.13

1年間お送りしてきたメッセージの紹介は、今回で最終回となります。感謝の気持ちは相手だけでなく自分自身を癒やす効果があります。日常のささいなことにも目を向けて、「ありがとう」探しをしてみてもいいでしょうか。また、「ありがとう」と言ってもらえるような日々を過ごしていただけたら何よりかと思います。



要望活動

町は機会あるごとに大臣や党中央幹部ら要人への要望を行い、町の実情に沿った支援や緊急を要する対策の実施などを求めています。詳細は町公式サイトでご確認ください。



町公式サイト



吉田淳町長は原発事故による帰還困難区域を抱える町村の協議会の会長として2月7日に上京し、平木大作復興副大臣、滝沢求環境副大臣、吉田宣弘経済産業大臣政務官、自民党東日本大震災復興加速化本部の根本匠本部長に対し、帰還困難区域の復興・再生に向けた要望を行いました。

廃炉作業の安全徹底求める

東京電力福島第一原発の汚染水漏洩問題



東京電力に再発防止を求める吉田町長

2月7日に福島第一原発で汚染水が漏洩した問題について、吉田淳町長は同月8日、東京電力に対して廃炉作業の安全対策の徹底を求めました。

来庁した東京電力福島復興本社の藤枝正和副代表が、汚染水の浄化装置を洗浄する際、閉めるべき装置の弁が開いていたため、放射性物質を含む水が流れ出たと吉田町長に説明し、謝罪しました。

吉田町長は「町に人が戻ってくる大事な時期に住民へ不安を与える重大な事象。原因究明と再発防止を徹底し、作業を安全に進めてほしい」と述べました。

げんば だより

今日も町のどこかで再生のつちもと槌音が響いています。その様子を連載でお伝えします。

問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

⑱ KUMA・PRE 模様替え

県立大野病院の敷地内にあるKUMA・PRE(クマプレ)で先日、屋外のデッキにイラストをペイントする作業が行われました。

この施設は下野上地区の造成等を担うUR都市機構が、工事の監督員事務所に交流拠点機能を加えて整備した施設で、イベント等で訪れた方もいらっしゃるかと思います。令和4年2月のオープンから時間がたち、DIYで整備したデッキには色落ちが目立つところもありました。

作業では参加者がデッキに塗料を塗り直したほか、イラストやクマの足跡などを描きました。今後マルシェイベント等も行われるため、模様替えした施設でお客さんを出迎える準備が整ったようです。



新たにデッキに描かれたクマのイラスト

町での暮らし、手書きで伝えた4年半 「大川原ライフ」 最終号発行



紙面を編集する喜浦さんと佐藤さん

町職員有志による手書きの情報紙「大川原ライフ」は3月1日、最終号となる54号が発行されました。

大川原地区の避難指示解除後、住むことが可能になった町内の様子を伝えようと令和元年10月に発行され、4年半にわたってメンバーらが毎月手書きで情報を発信してきました。

同地区の避難指示解除から約5年が経ち、帰還や移住により居住人口が徐々に増えたことから、メンバーらが町内の日常に人の営みを実感できるようになったため、紙面が一定の役割を果たしたとして終了を決めました。



第1号の試作版と完成版を見比べる2人



第3号の取材をする佐藤さん

2月、発行当初から編集に携わっている喜浦遊さんと佐藤由香さんが最終号を作成しました。喜浦さんは「バックナンバーを見返すと、避難指示の解除からこれまでにたくさんの出来事があったことを思い出し感慨深い。町内に何かできるたび、何にでも感動していた」、佐藤さんは「最初は編集に苦労したこともあったが、メンバーに協力してもらい毎月欠かさず発行できた。紹介したい人や楽しかったイベントを掲載することができ、思い入れが深い記事がいくつもある」とこれまでの発行作業を振り返りました。



これまで発行した紙面を振り返る2人

バックナンバーはこちら

町公式サイト
復興通信
「大川原ライフ」



特定帰還居住区域復興再生計画の変更について 国の認定を受けました

問 大熊町役場 企画調整課 企画調整係

昨年9月29日に国の認定を受けた下野上1区を対象とする「大熊町特定帰還居住区域復興再生計画」は、帰還困難区域内に特定帰還居住区域を設定し、当該区域で除染とインフラ復旧を行うことで、避難指示の解除を目指す計画です。

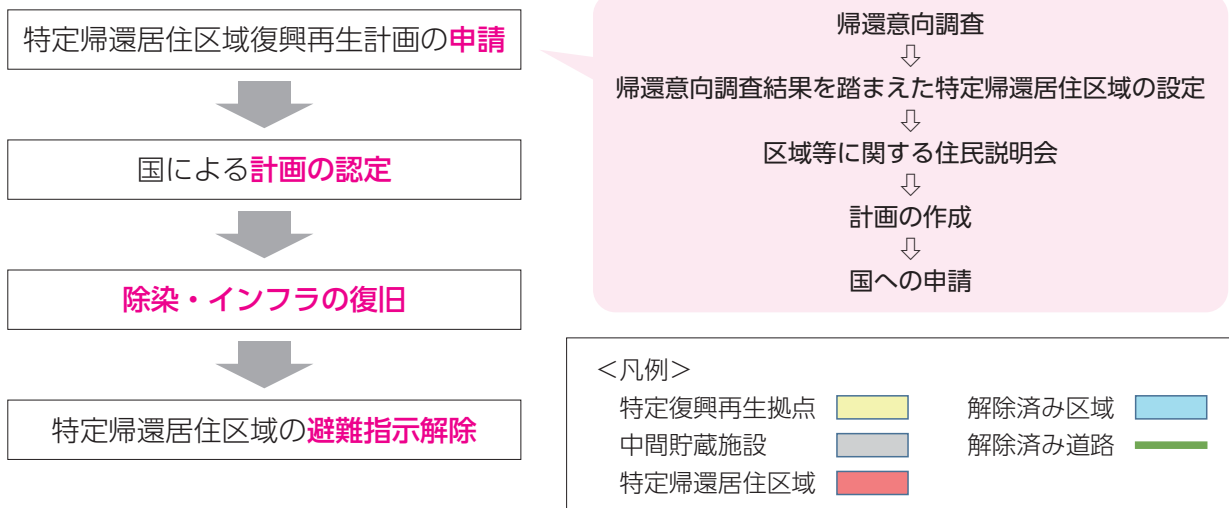
このたび、本計画の対象区域に町の9行政区（※1）を加えた計画の変更を1月23日に国へ申請し、2月2日付けで認定を受けましたのでお知らせします。

今後は、帰還困難区域内（特定復興再生拠点区域、特定帰還居住区域、中間貯蔵施設区域を除く区域）に居住されていた方に対して、改めて帰還意向調査（※2）を実施し、その結果を踏まえて特定帰還居住区域復興再生計画の変更を行うことで、町内の避難指示解除区域の拡大を目指します。

※1… 野上1区・2区、熊1区・2区・3区、町区、熊川区、夫沢2区・3区

※2… 「帰還意向あり」世帯数：198世帯（特定帰還居住区域復興再生計画（変更）の認定時点）

■特定帰還居住区域のスケジュール



被災者生活再建支援制度の申請期限が延長されました

問 大熊町役場 生活支援課 生活支援係

被災者生活再建支援金（基礎支援金および加算支援金）の申請期限が1年間延長され、2025（令和7）年4月10日までとなりました。

被災者生活再建支援制度とは

自然災害により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する制度です。

※新たな制度ではありません。すでに東日本大震災に係る被災者生活再建支援金の加算支援金の支給を受けている世帯は対象外となります。

■支給対象世帯

平成23年3月11日時点に大熊町に住んでいた世帯で、次に該当する世帯

- ・住宅が全壊した世帯
- ・住宅が大規模半壊した世帯
- ・住宅が半壊し、やむを得ず解体した世帯

※やむを得ず解体とは、倒壊防止や住むために必要な修繕費用が著しく高額になるため解体した場合

※賃貸住宅に居住していた世帯も対象です。

※被災時に実際に居住していた世帯が対象、空き家、別荘、他人に貸している物件などは対象外です。

■支援金の支給額（次の1と2の合計額）

1. 基礎支援金…住宅（大熊町）の被害程度に応じて支給する支援金

住宅の損壊程度		全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	複数世帯	100万円	50万円	100万円
	単数世帯	75万円	37万5千円	75万円

2. 加算支援金…住宅（震災後）の再建方法に応じて支給する支援金

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃貸住宅
支給額	複数世帯	200万円	100万円	50万円
	単数世帯	150万円	75万円	37万5千円

※賃貸住宅は、公営住宅、借上げ住宅を除く。

※基礎支援金を申請する前に加算支援金のみを申請することはできません。

■申請期限

基礎支援金、加算支援金ともに2025（令和7）年4月10日まで

※り災証明書による損壊程度が「半壊」の場合、解体が終了しないと申請できないため、町は郡内各町村・県とともに、さらなる期間延長を国に求めています。

■必要な書類

・基礎支援金

①被災者生活再建支援金支給申請書

②り災証明書（原本）

③住民票（震災当時の世帯全員分）

④振込先口座の写し

（金融機関名、支店名、口座番号、名義人フリガナ記載部分）

・加算支援金

①住宅の建設・購入、補修または賃借が確認できる契約書の写し（建物所在地、契約（購入）金額、契約日、工期の日付（建設の場合）、引渡日（購入・賃貸の場合）、契約の際の押印箇所が写しに含まれていることをご確認ください）

■注意点

・居住していた住宅が「半壊」の場合、家屋解体完了後に申請することができます。

解体についてのご相談は福島地方環境事務所 浜通り南支所（☎0240-25-8993）にお問い合わせください。

・単数世帯の方が支給を受ける前（申請後も含む）に亡くなられた場合は、支給されません。（支援金は相続対象外）

差額・追加分を申請できる場合があります

■基礎支援金の差額申請について

初回申請時、大規模半壊で申請された方でもやむを得ず家屋を解体した場合、半壊と同じ扱いとなりますので、すでに支給した額との差額分を申請することが可能な場合があります。

■加算支援金の差額申請について

初回申請時、賃貸住宅に入居しており加算支援金を受給した場合でも、申請期限内に住宅を建設または購

入した場合は、再度申請を行い、すでに支給した額との差額分を申請することが可能です。

■加算支援金の追加申請について

初回申請時、基礎支援金のみ申請された世帯で、申請期限内に新たに住宅を建設もしくは購入した、または賃貸住宅に居住した場合、再度申請を行い、加算支援金を申請することが可能です。

令和5年分の所得税等の確定申告について

問 相馬税務署 ☎ 0244-36-3111

国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。また、マイナポータル連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力することができます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

■所得税等の確定申告作成会場

令和5年分の所得税（および復興特別所得税）、消費税（および地方消費税）、贈与税等の確定申告期における申告書作成会場は次のとおりです。

- 開設場所 相馬市振興ビル6階
(相馬市中村字塚ノ町 65-16)
- 開設期間 3月15日（金）まで
(土日・祝日を除く)
- 開設時間 午前9時から午後4時

国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)



1. 申告作成会場では原則としてご自身のスマホやタブレットを操作して確定申告書を作成しますので、来場の際には必ずお持ちください。また、マイナンバーカードをお持ちの方は忘れずにお持ちください。
2. 申告作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。ご来場の際に配付しますが、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能ですので、詳細は国税庁ホームページをご覧ください。
3. 「入場整理券」の配付状況によっては、後日の来場をお願いすることもあります。
4. 書面での申告書提出は、郵送をお願いします。また、今年から提出コーナーは相馬税務署1階窓口に変更になりました。(申告書作成会場に提出コーナーはありません)
5. 税務署内には申告書作成会場を設置していませんので、ご注意ください。

確定申告はスマホからがおすすめです！

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、お持ちのスマートフォン・タブレット等で、ご自宅から所得税の確定申告ができます。

■スマホ申告の便利機能

- ・青色申告決算書や収支内訳書の作成が可能
- ・給与所得の源泉徴収票をスマホで撮影するだけで自動入力

■スマホでの送信方法

- ・マイナンバーカード方式
- ・ID / パスワード方式

令和5年分の確定申告期限と納期限は

- 申告所得税および復興特別所得税・贈与税 3月15日（金）まで
- 消費税および地方消費税 4月1日（月）まで

なお、納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。一度手続きをすれば、継続して利用できます。

令和5年分確定申告分の振替日は

- 申告所得税および復興特別所得税 4月23日（火）
- 消費税および地方消費税 4月30日（火）

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、税務署（管理運営担当 ☎ 0244-36-3111）にご相談ください。

なお、既に申告所得税および復興特別所得税または消費税および地方消費税について振替納税をご利用の方は、確実に振替納付ができるよう、事前に預貯金残高をご確認ください。

所得申告相談会を開催します

問大熊町役場 税務課

町は、令和5年分の所得申告相談会を開催します。

○今年度は次の取り扱いとなりますので、ご確認ください。

- 1. 混雑緩和のため、午前と午後に分けて受付時間を設けています。
受付状況によっては待ち時間も含め時間を要することが予想されますので、余裕をもってお越しください。
- 2. 休日は大変混み合います。平日の午後は比較的待ち時間なく対応できますので、ご都合のつく方はなるべく平日午後にご来場ください。
- 3. 行政区ごとに受付日程を割り当てていきますので、なるべくご自身があてはまる日にお越しください。
- 4. 本人確認のためマイナンバーカードまたは運転免許証などをご持参ください。

■所得申告相談日程表

開催日	会場	受付行政区	時間
3月	4日(月)	会津若松市 スマートシティ AiCT (アイクト)	中屋敷、野上1～2、下野上1～3、熊川、野馬形、小入野、大和久
	5日(火)	【交流棟ホール】	大野1～2、大川原1～2、熊1～3、町、夫沢1～3
	6日(水)	大熊町役場 中通り連絡事務所 【会議室1・2・3】	中屋敷、野上1～2、下野上1～3、町、野馬形
	7日(木)		大野1～2、熊1～3、小入野
	8日(金)		大川原1～2、熊川、大和久、夫沢1～3
	12日(火)	大熊町役場 【多目的ホール】	熊1～3
	13日(水)		野馬形、小入野、大和久
	14日(木)		町、熊川、夫沢1～3
	15日(金)		全行政区
			【午前の部】午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)

○申告が必要な方

- ・事業所得（営業・農業）、不動産、雑所得（公的年金以外）、一時所得などがある方
- ・東京電力から「就労不能損害」、「営業（営業・農業・不動産）」の賠償を受けた方
- ・給与所得者で、1年間の収入金額が2,000万円を超える方
- ・給与所得者で、2か所以上から給与支払を受けている方
- ・給与所得者で、年の途中での退職・就職で年末調整を受けていない方
- ・年金所得者で、生命保険料控除や地震保険料控除など、各種控除の適用を受ける方
- ・土地や建物などの資産を売却したことによる収入（譲渡所得）があった方
- ・雑損控除、医療費控除、寄附金控除や住宅借入金等特別控除などの適用を受ける方

注：青色申告、相続税、贈与税の申告をされる方は、最寄りの税務署で手続きをしてください。

【会津若松会場】

スマートシティ AiCT (会津若松市東栄町 1-77)



A DR 個別説明会を開催します

文科省原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）は、町の所得申告相談会に合わせて個別説明会を開催します。会場では、その場で弁護士などの専門家の説明を聞きながら申立書を作成できます。ADRの申し立ては、裁判より手続きが簡単で無料で行うことができ、申し立て時に証拠が手元になくても大丈夫です。また、既に賠償を受けていても追加で賠償される場合もあり、

東電と賠償の交渉中でも申し立てが可能です。ご自身のことで相談したいことがあれば、お気軽にお立ち寄りください。
■日程（時間はいずれも午前9時～午後2時30分）
①3月6日（水）、7日（木） 大熊町役場 中通り連絡事務所
②3月12日（火）、13日（水） 大熊町役場
問 原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）
☎0120-377-155（平日午前10時～午後5時）

収入がなかったことの申告書の提出について

問 大熊町役場 税務課

令和6年1月1日時点で大熊町に住民票がある方は、令和5年中（1～12月）の収入状況を申告しなければなりません。その申告の結果をもとに、令和6年度の国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料などの算定の基礎になると共に、令和6年度の住民税額を決定します。

18歳以上の方を対象に住民税申告のご案内を送付しました。次の内容に該当する方は、「収入がなかったことの申告書」を必ず提出してください。

■収入がなかったことの申告書の提出が必要な方

- ・パートやアルバイト、内職などで、収入が55万円以下の方
- ・収入が少なく、親や配偶者等の扶養となっている方
- ・雇用保険や遺族年金など、非課税収入のみの方
- ・収入がなく、貯蓄等で生活している方

※提出がないと**未申告扱い**となり、正しい所得判定ができずに給付金などが受け取れなくなります。

今回の案内では、次の方は対象外としています。

- ・令和4年中の所得が給与収入のみで、令和5年度住民税が特別徴収であった方
- ・令和4年中の所得が年金収入のみであった方

そのため、案内が届かず、令和5年中に収入がなかった方については、書類を送付しますので、税務課までご連絡ください。

■提出期限 3月15日（金）まで

あなたの自動車は 正しく登録されていますか？

自動車税（種別割）は、4月1日午前0時現在で車検証上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車した場合等は、3月末日までに必ず運輸支局で名義変更や抹消登録の手続きを行ってください。

また、車を所有する方がお亡くなりになられた場合も、必ず運輸支局で相続する方への名義変更や抹消登録等の手続きを行ってください。

なお、避難先等への郵便物の転送を希望される方は、最寄りの郵便局へ「転居届」の提出をお願いします。

■自動車税に関するお問合せ

相双地方振興局県税部課税課間税チーム

☎0244-26-1127

■自動車の登録手続きに関するお問合せ

国土交通省東北運輸局福島運輸支局 登録部門

☎050-5540-2015

いわき自動車検査登録事務所

☎050-5540-2016

双葉警察署から

福島県警は次の日程で警察官等の募集を行います。

■募集区分

警察官 A（大学卒業程度）

■受付期間

3月1日（金）～4月5日（金）

<第1次試験>

時 5月19日（日）

■試験地

- ・福島市内
- ・東京都内

■合格発表日

6月5日（水）

<第2次試験>

時 6月28日（金）～7月3日（水）

■試験地

福島県警察学校

■合格発表日

8月20日（火）



3.11 東日本大震災の追悼式について

問 大熊町役場 保健福祉課 福祉係 ☎0240-23-7196

町は、平成23年3月11日の東日本大震災で亡くなられた方、それ以降に震災に関連して亡くなられた方々を追悼するとともに、復興への誓いを新たにすため、これまで追悼式を実施してきました。

しかしながら、震災から13年が経過したことや新型コロナウイルス感染症の影響などにより、参加されるご遺族の方も年々少なくなっているため、今年から町としての式典は実施せず、3.11のつどい実行有志の会による「3.11のつどい」に共催し、町民の皆さまが自由に献花をできるように献花台を設置します。

時 3月11日(月) 午後2時 献花台設置
午後2時30分 「3.11のつどい」開会式
午後2時46分 黙祷

場 大熊町役場前広場



3.11 のつどい

3.11のつどい実行有志の会は、東日本大震災そして原発事故関連により亡くなられた方々、また全国各地での避難を余儀なくされて亡くなられた方々を追悼し、鎮魂の祈りを捧げると共に、震災・原発事故で経験したこと、またその時に得た教訓などを次の世代に語り伝えていきます。

心のよりどころである人と人との触れ合いのなかで心の復興を果たすべく願いを込めて、この「3.11」のつどいを実施します。

時 3月11日(月) 午後2時30分～

場 大熊町役場前広場

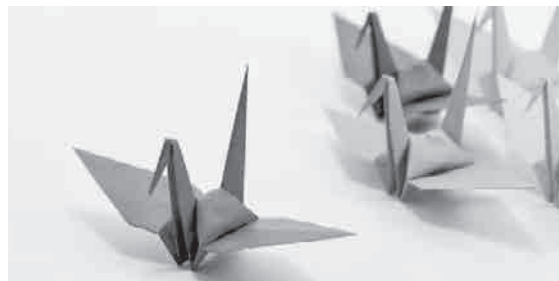
内・折り鶴の掲揚

・町消防団のラップ演奏に合わせて黙とう

申 不要です。ご自由にご参加ください。

問 3.11のつどい実行有志の会 代表 松永秀篤

☎080-4405-4917



町内食堂助成券の有効期限は3月31日まで

問 大熊町役場 生活支援課 生活支援係 ☎0240-23-7444

町は、町内にある食堂を利用する方に助成を行っています。発行済み助成券の有効期限は3月31日までです。お早めにご利用ください。

■対象者 ・申請時に大熊町に住居登録のある方

・平成23年3月11日に大熊町に住居登録のあった方

■助成額等 対象食堂での食事1回につき700円の助成をします。
1人につき年間最大4回まで助成を受けることができます。

■利用期間 令和6年3月31日まで

※有効期限を過ぎたものは次年度以降使用できません。

■申請・利用方法

①生活支援課、各出張所で助成券の申請をしてください。

②助成券を利用する際は店舗の指示に従ってください。

(注意事項)

・交付申請の際、身分証による本人確認を行います。

・必ず食事前に助成券を申請・利用してください。食事後は利用できません。

・助成券は、店内での飲食に限り、1回の食事(助成金額を超える場合)につき1人1枚のみ利用できます。

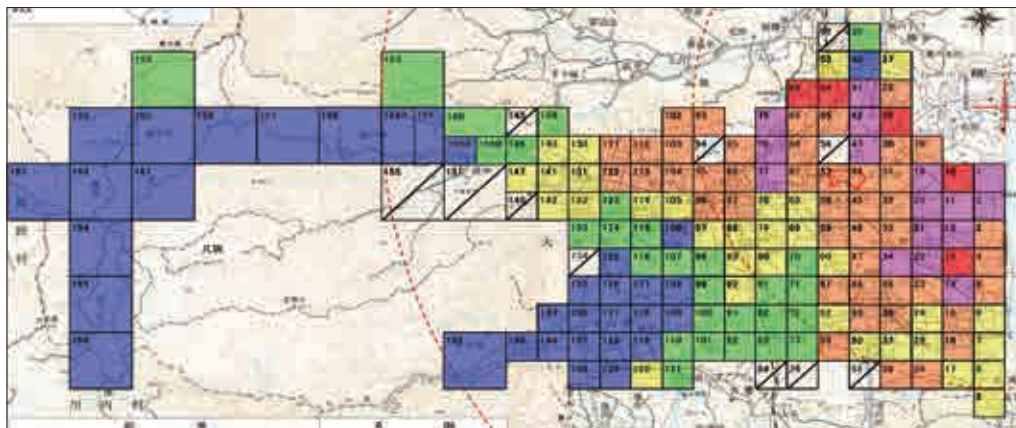
・助成券は再交付できません。

町内空間線量率の測定結果

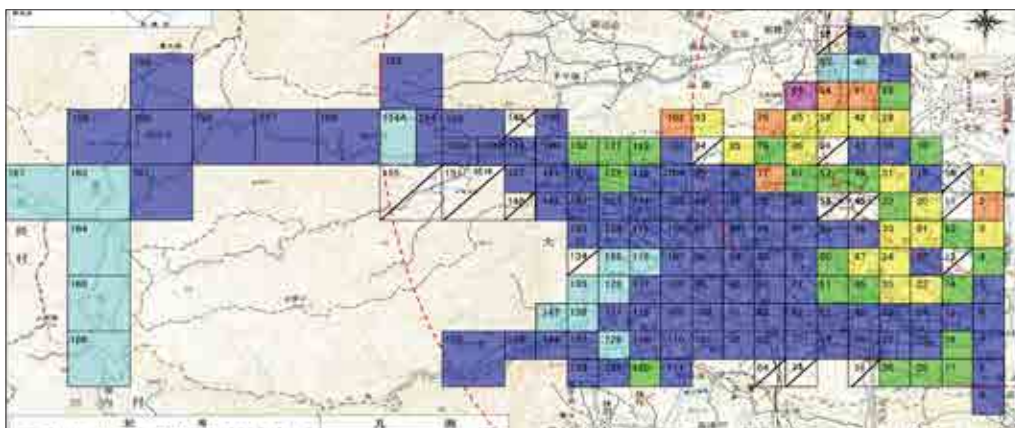
問 大熊町役場 環境対策課 廃炉・放射線対策係

町は、通算 18 回目となる町内の空間線量率測定を昨年 10 月 24 日に行いました。その結果がまとまりましたので、概要を説明します。詳細な結果は、今月号の広報紙に同封した測定結果一覧をご覧ください。

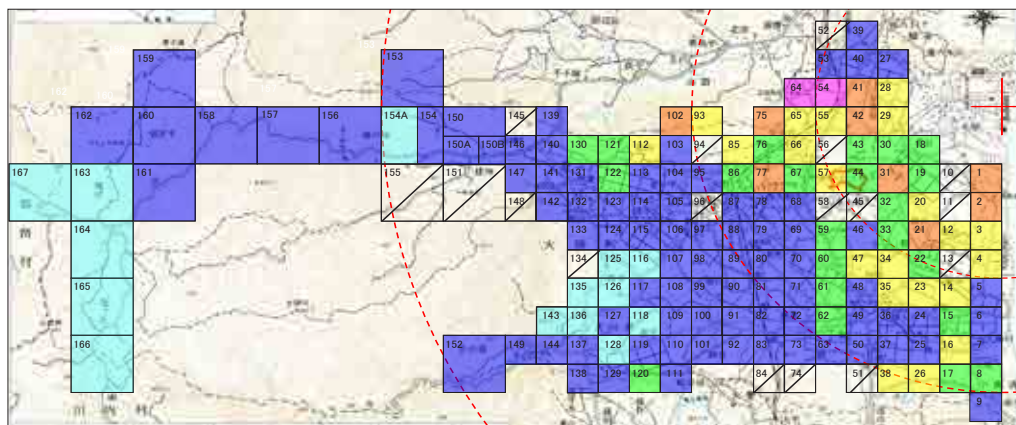
2016（平成 28）年 9 月測定結果



2022（令和 4）年 10 月測定結果



2023（令和 5）年 10 月測定結果



凡例

- 0.23 未満
 - 0.23 ～ 1 未満
 - 1 ～ 2 未満
 - 2 ～ 3.8 未満
 - 3.8 ～ 9.6 未満
 - 9.6 ～ 15 未満
 - 15 以上
- (単位: 毎時 μ Sv)

今回のポイント

■ 令和 5 年度の測定結果が前年より高い地点について

令和 5 年度測定期間内において町内の降雨量はほとんどありませんでしたが、令和 4 年度の測定期間内においては、測定前日まで降雨が続いていました。

令和 4 年度は多くの地点で線量が下がっていましたが、直前の降雨により地表面の水分量が多くなり、一定の遮へい効果が表れた結果、本来の線量より低く検出されたのではないかと考えられます。

全国のどこでも戸籍証明書等が請求できるようになりました

問 大熊町役場 住民課

戸籍法の一部を改正する法律が3月1日から施行され、これまで本籍地市町村窓口でしか請求できなかった戸籍証明書等について、本籍地以外の市町村窓口でも請求できるようになりました。

この改正によって転籍等により本籍地が複数あった方や本籍地を管轄する市町村が遠くにある方でも、近くの市町村窓口で戸籍証明書等の請求ができます。

ただし、請求できる方は本人や配偶者、直系に限られ、代理人からの請求と郵便による請求はできません。

また、窓口にお越しになった方の本人確認は顔写真付きの身分証明書（運転免許証やマイナンバーカード）に限ります。「保険証」と「医療費一部負担金免除証明書」の2点確認などではできませんのでご注意ください。

住民票、戸籍謄抄本、税務諸証明 令和6年度から交付手数料が有料になります

問 大熊町役場 住民課／税務課

町は現在、町民と東日本大震災の被災者に対して、住民票や戸籍謄抄本、税務に係る証明書を無料で交付していましたが、令和6年度から各種証明書交付手数料が次のとおり有料になります。

■手数料が有料となる証明書等一覧表

手数料を徴収する事項（主なもの）		手数料 (1件)
住民票	住民票の写し	200円
	除票	200円
戸籍	全部事項証明書、個人事項証明書	450円
	除籍全部事項証明書、除籍個人事項証明書	750円
	除籍謄本・抄本、改製原戸籍謄本・抄本	750円
	戸籍の附票、身分証明書等	200円
	戸籍届出の受理証明書、記載事項証明書	350円
印鑑	印鑑登録証明書	200円
	印鑑登録証（カード再交付）	200円
税	所得に係る各種証明書	200円
	不動産に係る各種証明書	200円
	住宅用家屋証明書	1,300円
	営業・職業証明書	200円
	地籍図、その他図面等の写し	200円

※法令の規定等により手数料が免除される場合があります。

■引き続き無料で発行する証明書等

- 被災証明書・届出避難場所証明書・り災証明書
- 固定資産課税台帳記載事項証明書（名寄帳）
- 軽自動車税車検用納税証明書

■手数料の納付について

- 窓口の場合…現金
- 郵便請求の場合…定額小為替（郵便局で購入してください）

農業委員・農地利用最適化推進委員を 募集します

問 大熊町農業委員会事務局

☎ 0240-23-7137

町は、現在任命している農業委員および委嘱している農地利用最適化推進委員の任期満了を迎えるにあたり、2024（令和6）年7月から各委員になっていただける方を募集します。

■募集内容

	農業委員	農地利用最適化推進委員
人数	12人	4人 (地区別に定数設定)
任期	令和6年7月8日から 令和9年7月7日まで	委嘱の日から 令和9年7月7日まで
業務 内容	総会での許認可審議、農地 利用最適化推進活動など	担当地区での農地利用 最適化推進活動など

■報酬 年額 190,000円

■要件（次のいずれにも該当しない方）

- 破産手続開始の決定を受けて復権していない方
- 禁固刑以上の刑に処され、その執行が終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方
- 大熊町暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員またはこれらと密接な関係を有する方

■受付期間

3月1日（金）から31日（日）まで
持参の場合：平日の午前8時30分～午後5時15分
（土日祝日は除く）

郵送の場合：3月31日（日）まで消印有効

■申し込み方法

指定の推薦用紙または応募用紙に必要な事項を記入し、持参または郵送で町農業委員会事務局に提出してください。用紙は大熊町役場、いわき出張所、会津若松出張所並びに中通り連絡事務所に備え付けています。また、町公式サイトからもダウンロードできます。

「介護給付費のお知らせ」を送付しました

問 大熊町役場 保健福祉課 介護保険係

「介護給付費のお知らせ」は介護サービス等を利用された方に、介護保険制度の理解を深めていただき、利用された介護サービスの内容・回数・費用などを確認してもらうことを目的に発行されています（請求書ではありません）。

■送付対象者

令和5年中に介護サービス等を利用された被保険者

■記載事項

- ・サービス提供年月
介護サービスを利用した月
- ・サービス事業者
介護サービスを実際に提供した事業者名
- ・サービス種類
利用した介護サービスの種類
- ・サービス日数／回数
その月に利用した介護サービスの日数または回数
- ・利用者負担額合計額
介護サービス費用のうちの1割または2割または3割（利用者負担額免除の方は、0円が記載されます）
- ・サービス費用合計額
利用者負担額と介護保険負担額の合計額

「後期高齢者医療保険」高額療養費等 口座振込日の変更について

問 大熊町役場 住民課 国保年金係

後期高齢者医療保険の高額療養費などの医療費等現金給付について、口座振込日の変更となります。

■対象の給付費

療養費、高額療養費、高額療養費（外来年間合算）、高額介護合算療養費、葬祭費

■変更の内容

- ・通常振込日：毎月7日→ 毎月10日
 - ・再振込日：毎月25日→ 毎月末日
- ※ 10日および末日が土・日・祝日の場合はその前の開庁日

■変更の開始時期

令和6年4月支給分から

保険証を発送します

問 大熊町役場 住民課 国保年金係

現在の国民健康保険被保険証の有効期限は、3月31日（日）までです。

4月1日から使用する令和6年度の保険証は、3月下旬に特定記録郵便で発送する予定です。

これまでは1年間（翌年3月31日）だった有効期限を令和7年7月31日に変更（延長）しています。これは、令和6年に予定されている健康保険証廃止と経過措置を踏まえ、あらかじめ従来よりも長い有効期限を設定することにより、マイナンバーカードと健康保険証が原則一体化された後も一定期間、現行の保険証が使用できる期間を確保するために変更（延長）を行ったものです。詳細については、保険証に同封する添付書類をご確認ください。

<ご注意ください>

- ・有効期限の切れた保険証は、4月1日以降に細かく切って破棄してください。
- ・避難先の住所が不明の方、転出予定の方には発送しません。
- ・マル学保険証の方は別途通知しますのでお待ちください。
- ・社会保険等の健康保険に加入された場合は、国民健康保険脱退の手続きが必要です。

一部負担金免除証明書を発送しました

問 大熊町役場 住民課 国保年金係

大熊町の国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入されている方へのお知らせです。被災された方の医療費一部負担金免除措置の期間が延長されました。対象の方に新しい免除証明書をお送りしましたのでご確認ください。

有効期間は、3月1日（金）～7月31日（水）です。

<社会保険等に加入されている方へ>

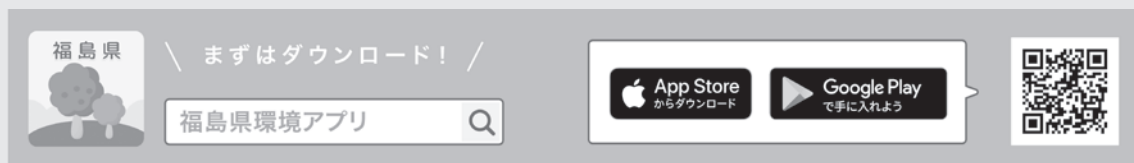
- ・社会保険等の免除証明書についてご不明な点は、ご加入の医療保険の保険者へ直接お問い合わせください。
- ・社会保険等に加入されている方は、国民健康保険は使用できません。町から免除証明書が届いた場合は、国民健康保険脱退の手続きをしてください。手続きをせずに国民健康保険を使用した場合、免除分を含めた医療費（10割）を返還していただくことになりますので、必ず脱退の手続きと国民健康保険証の返却をお願いします。

福島県環境アプリをご利用ください

問 福島県 一般廃棄物課

☎ 024-521-7249

県が運営する福島県環境アプリでごみの収集日や出し方（分別方法）の確認ができます。アプリにはごみ収集日の通知機能がついているため、ごみの出し忘れを防ぐことができます。



オリジナル婚姻届を作成しました！

問 大熊町役場 住民課

町は、結婚を決めたお二人を祝福したく、全国で利用できるオリジナルの婚姻届を作成しました。届書は役場住民課で無料配布しています。(数に限りがあるため出張所・連絡事務所ではお渡ししていません。)様式はホームページからもダウンロードできます。

ダウンロードは
こちらから▶



■オリジナルA イチゴ

■オリジナルB キウイ

消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎0240-22-2119

火災を起こさないための
4つの習慣



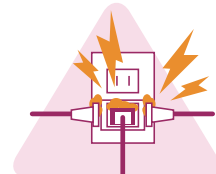
①寝たばこは絶対に
しない、させない



②ストーブの周りに
燃えやすいものを
置かない



③こんろを使うときは
火のそばを離れない



④コンセントは
ほこりを清掃し、
不必要なプラグは抜く

住宅用火災警報器は **10年**
を目安に本体や電池を交換し
ましょう。

2014年以前に購入された
方は**交換の時期**になりますの
で交換をお願いします。

住宅用火災警報器の点検を行いましょ

ボタンを押す、またはひもを引いて**作動確認**をします…定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報が鳴ります。

ビ
正常です



ピーピーピー
火事です



※警報音はメーカーや製品により
異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

…



しーん



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の
故障」です。取扱説明書をご覧ください。

おおくま学園祭 2024 が開催されます

問 大熊インキュベーションセンター ☎0240-23-7721

大熊インキュベーションセンター（OIC）は、施設全体を使った町民交流イベントを開催します。

旧大野小の校舎を改修した施設を活用し、音楽とアート、全国から集まる食をテーマにした本イベント。昨年の学園祭からさらに魅力的なコンテンツを集約しパワーアップ！

参加アーティスト、出店飲食店などの詳細は今月号の広報紙に同封したチラシをご確認ください。

また、当日お車で来場の方はチラシ裏面が専用の駐車証になっていますので、忘れずお持ちください。

時 3月17日（日）午前10時～午後4時

場 大熊インキュベーションセンター
（大熊町下野上清水 230 旧大野小）

内 ・音楽ライブ

- ・入居企業紹介ブース
- ・若手起業家の発表会
- ・飲食ブース
- ・子ども向けワークショップ ほか

対 どなたでも

費 入場無料

申 来場予約不要

詳細はQRコードを
ご参照ください。



帝京大学ボランティアサークル あめんぼ〜ず

大熊インキュベーションセンターのイベントと同
時開催で芝桜苗植えを行います。きれいに咲く頃に
大熊町のことを思い出すきっかけとなれば幸いです。

皆様のご参加をお待ちしています。

時 3月17日（日）午前10時～

場 大熊インキュベーションセンター

内 芝桜苗植え体験（持ち帰り可）

費 無料

問 サンオータス 稲葉佑貴

☎070-5011-6457



最新情報を
随時更新！

町内下野上地区にある地域活動拠点 KUMA・PRE（クマプレ）でマルシェイベント「おおくま商店祭（しょうてんさい）」を開催します。出店者等の詳細は今月号の広報紙に同封したチラシをご確認ください。

また、同封のチラシにはお楽しみ券がついていますので、チラシをお持ちになってご来場ください！

費 入場無料

問 KUMA・PRE ☎050-6861-7510（火、木～土 午前10時～午後4時）

町移住定住支援センターから

問 大熊町移住定住支援センター ☎0240-23-7103

メール ijuteiju@okuma-machizukuri.or.jp

WEB https://www.town.okuma.fukushima.jp/site/iju/

町移住定住支援センターは、町内へ帰還・移住を希望される方の住居や就労、補助金などに関する相談を随時受け付けています。

移住と就職をサポートします！

町移住定住支援センター
無料職業紹介所

町内で就労をお考えの方へ（求人のご紹介）

■株式会社相双スマートエコカンパニー

長者原にある不燃性廃棄物のリサイクル会社で働く方を募集しています。

職 種：①事務処理部門リーダー

②操業の管理・監督者

③粉砕・選別・分別作業班のリーダー候補

雇用形態：正社員

月 給：230,000円～300,000円

（賞与：業績に応じて変動あり）

勤 務：①・②午前8時30分～午後5時30分

③日勤・早番・遅番

休 日：週休2日制（土日祝）

応募資格：①簿記2級程度の知識

②・③車両系建設機械（整地・解体）、フォークリフト運転、玉掛け技能講習、高所作業車特別教育

■F's Factory 株式会社

下野上清水で令和5年7月に稼働した工場の求人です。

職 種：①金属加工関連業務

②営業

③総務・経理関連業務

④縫製・溶着関連業務

⑤縫製・溶着関連業務（パート）

雇用形態：①～④正社員、⑤パート

月 給：①～④175,000円～260,000円（職種により賞与あり）

⑤時給900円～1,000円

勤 務：午前8時30分～午後5時30分（パートはその内4時間程度）

休 日：週休2日制（土日祝）

応募資格：高卒以上64歳以下

「第2回 発見 Oh! KUMA 写真ワークショップ」を実施します！

町民の方の話を聞きながら思い出の地を巡り、写真撮影を行います。撮影は基本各自のスマートフォンを使用するので、写真初心者の方も大歓迎です。

時 3月30日（土）

費 無料（現地までの交通費は各自）

定 20人 申 3月18日（月）



■行程

午前11時05分 JR大野駅改札集合

午前11時30分 オリエンテーション、昼食

午後12時45分 撮影練習

午後1時 町歩きと撮影会

午後3時 共有会

午後5時30分 JR大野駅改札解散

大熊町で働いてみませんか？企業見学開催中！

大熊町でお仕事を探している方のために職場を見学できる「企業見学」を開催します。実際の職場や働く人に触れて、キャリアチェンジへの一歩を踏み出しませんか？

今回募集するのは「株式会社バトン」。大熊町の委託業務として就労支援や交流施設の運営管理などのプロジェクトを手掛ける会社です。

■見学企業「株式会社バトン」

<募集中の求人>

・自治体の委託事務（正社員登用あり）

・地方創生プロジェクトのプレイングマネージャー（正社員）

時 希望に応じて調整します。

場 大熊町内

内 職場の見学や事業内容の説明（2時間程度）

地域活動拠点「KUMA・PRE」や大熊町役場でバトンが手掛ける事業などを現地スタッフが紹介します。

※リクルーターが駅まで送迎、同行します。職場見学の前後に希望に応じて町内の見学も行います。ご相談ください。

※開始時間、終了時間はご希望に合わせて調整します。

おおくままちづくり公社から

問 おおくままちづくり公社

☎ 0240-23-7101 (平日午前9時～午後5時)

不動産利活用登録募集

おおくままちづくり公社は、町から委託を受けて町内の不動産利活用支援事業を実施しています。

町内の不動産利活用希望者のニーズとして、産業立地や、学び舎ゆめの森の開校により賃貸の戸建て住宅の需要が高まっています。所有する不動産を売りたい・貸したい方、登録されている不動産の利用を希望される方は、当公社に相談ください。

なお、登録により売買・賃貸契約の成立が確約されるわけではありませんので、ご了承ください。

■交渉申込実績 (令和6年1月)

居住 (売買) 0 件、工事事務所 (賃貸) 0 件、太陽光 (賃貸) 0 件、農業 (売買) 0 件

■アットホーム掲載物件 (令和6年1月現在)

- ・売戸建物件 4 棟
- ・売地物件 50 件
- ・貸地物件 22 件

詳細については、アットホーム空き家バンク参画自治体ページをご参照ください。



帰郷販売

2023 年に大川原で育てた酒米を使用した日本酒が 3 月 11 日 (月) に販売されます。ふるさとへの思いや会津への感謝の思いが詰まったお酒です。

■販売場所

おおくままちづくり公社窓口、ほっと大熊、ニューヤマザキデイリーストアー 大熊町大川原店、ほか公式サイトからもご注文いただけます。

■公社 EC サイト okuma store □ (ookuma.base.shop)



地域おこし型復興支援員を募集します

町では復興を加速させるための新しい人材を必要としており、町の未来を一緒ににつくっていただける方 2 人を今回「地域おこし型復興支援員」として募集します。課題に挑戦することを楽しめる方のご応募をお待ちしています！

■募集職種

1. 町民交流イベントの企画・実施担当
2. 特産品の企画・開発プランナー (ネクサスファームおおくま勤務)

詳しくは、まちづくり公社ホームページをご覧ください。
<https://www.okuma-machizukuri.or.jp/20221025161947>



「復興支援員活動報告会」を実施します

大熊町で活躍している復興支援員 8 人の活動報告会を初めて実施します。町のために日々行っているさまざまな業務について、町民の皆さんに知っていただく機会となりますので、お時間ある方はお誘いあわせの上ぜひお越しください。

時 3 月 27 日 (水) 午後 2 時 30 分～5 時

場 大熊町役場 1 階多目的ホール

■タイムスケジュール

- 午後 2 時 40 分頃～ ①おおくままちづくり公社
- 午後 3 時頃～ ②ネクサスファームおおくま
- 午後 3 時 20 分頃～ ③バトン
- 午後 3 時 50 分頃～ ④サンアメニティ
- 午後 4 時 10 分頃～ ⑤ビジネスゲートウェイ

大熊町観光協会から

問 大熊町観光協会事務局 (おおくままちづくり公社)

☎ 0240-23-7101 (平日午前9時～午後5時)

新しい会員を募集します

大熊町観光協会は、震災以降活動を休止していましたが、昨年 6 月に活動を再開しました。当協会では正会員と賛助会員を募集しています。希望される個人または団体の方は、大熊町観光協会事務局までご連絡ください。

町交流ゾーンから 2024 年 3 月のお知らせ

linkる大熊

■おおくま CINEMO (定期映画鑑賞会&交流会)

SDGs のテーマに沿った映画鑑賞会&交流会のご案内。

【3 月の上映会】

内「できる - セ・ポシブル」

フランス人カップルが日本で見つけた持続可能な社会像とは？

時 3 月 20 日 (水・祝) 午後 6 時 30 分～8 時 45 分

3 月 24 日 (日) 午前 10 時～午後 0 時 15 分

場 多目的ホール 定 先着 30 人

料 大人 500 円、小中学生 300 円、未就学児無料
お申し込みは QR コード、またはお電話で

■無料オンラインフィットネス (場 多目的ホール)

画面のインストラクターを見ながらのフィットネスレッスンです。マイペースでも大丈夫です！運動する楽しみを体験・体感してください！

①内ヨガ

時 3 月 14 日 (木)、28 日 (木)

午後 6 時 30 分～7 時 20 分

②内シナプソロジーと健康体操

時 3 月 6 日 (水) 午前 10 時 30 分～11 時 20 分

<共通>

定 先着 10 人 料 無料

持 室内シューズ・ドリンク・タオル

※ホールの予約により中止になる場合があります。

※参加ご希望の方はお問い合わせください。

■運動スタジオスタッフと初ウオーキング！

健康づくり 1 時間歩活

内 linkる大熊から坂下ダム (往復約 4 km) を歩きます。

時 3 月 30 日 (土)

午前 10 時～正午 (受付開始 午前 9 時 30 分)

場 linkる大熊イベント広場

定 10 人 料 無料 期 3 月 9 日 (土)

持 動きやすい服装・運動靴・飲み物・保険証

■グループワークアウトレッスン

痩せたい・体力をつけたい・体質改善したい方など講師と一緒にワークアウトレッスンで健康ライフ！！

内 健康運動指導士の講師を招いてワークアウトレッスン

時 3 月 7 日 (木)、3 月 21 日 (木)

午後 6 時 15 分～7 時 15 分

場 多目的ホール 料 無料

持 上履き・タオル・動きやすい服装・飲み物

問 linkる大熊 ☎ 0 2 4 0 - 2 3 - 7 6 7 6

ほっと大熊

○ポイントカード (日帰り入浴 1 回 1 ポイント)

・10 点で日帰り入浴が 1 回無料

・今月のポイント 2 倍デーは 3 月 26 日 (火)

■変わり湯

・3 月 3 日 (日) 菜の花の香り湯

(日帰り入浴利用の方に先着でひなあられプレゼント)

・3 月 4 日 (月) 菜の花の香り湯

・3 月 7 日 (木) サウナの日 火龍湯

サウナ室がチンピの香り

(日帰り入浴利用の方に先着でスポーツドリンクをプレゼント)

・3 月 11 日 (月) じっこう湯 (男湯)

葉宝湯 (女湯)

・3 月 14 日 (木) ホワイトデー チョコの香り湯

(日帰り入浴の方に先着でお菓子プレゼント)

・3 月 18 日 (月) コラーゲン風呂

・3 月 20 日 (水・祝)

3 月の季節風呂 よもぎの香り湯

・3 月 21 日 (木) 「レディース DAY」乳酸菌風呂

・3 月 25 日 (月) よもぎの香り湯

・3 月 28 日 (木) 「メンズ DAY」火龍湯

■整体無料サービス (毎月第 1・3 金曜日)

時 3 月 1 日 (金)、15 日 (金) 午後 5 時～

定 1 日あたり先着 6 人 (要予約) 料 無料



■マッサージ無料サービス (毎月第 2・4 火曜日)

時 3 月 12 日 (火)、26 日 (火)

午前 10 時 30 分～

定 1 日あたり先着 5 人 (要予約) 料 無料

■大浴場メンテナンス清掃日 (毎月第 4 水曜日)

時 3 月 27 日 (水)

午後 2 時から日帰り入浴できます。

問 ほっと大熊 ☎ 0 2 4 0 - 2 3 - 5 7 6 7

文科省 ADR センター (原子力損害賠償紛争解決センター) を ご存知ですか？

ADR センターは、**原発事故による東京電力への損害賠償請求**について、和解の仲介を行っています。

ぜひご利用ください。

★和解された事例の一つを紹介します

大熊町からの避難先で**認知症が進行した亡母の介護**を行っていた申立人の日常生活阻害慰謝料について、症状経過等から、亡母は平成 25 年 7 月の要介護認定前から**要介護状態にあったと認めて**、平成 24 年 3 月から月額 3 万円の増額がされた事例。



【公表番号 1952・令和 5 年 4 月 6 日】

※紹介した和解事例は、申立人の**個別事情に基づいた和解例**であり、一般的に適用される基準ではありません。

- 東京電力の賠償額に納得できない、東京電力から賠償されない方なども含め、**どなたでも利用可能**です。
- 東京電力とは全く別の**中立・公正な国の機関**です。

問 原子力損害賠償紛争解決センター

☎ 0120-377-155

(年末年始を除く平日午前 10 時～午後 5 時)

※県内に以下の事務所があります。

- ・福島事務所(郡山市)・県北支所(福島市)
- ・会津支所(会津若松市)・相双支所(南相馬市)
- ・いわき支所(いわき市)

「東電福島原発事故の賠償請求について、一緒に確認しませんか？」～動画を作成しましたので、ぜひご覧ください～



ADR センターの
ウェブサイト



和解事例



※申立てフォーマット(Excel 形式)をウェブサイトに掲載しました。

福島広域雇用促進支援協議会から

問 福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

☎ 024-524-2121 WEB 「働きたいネット」で検索

働きたいネットの就職応援マルシェ【出張求職者カフェ】

【参加無料・予約不要】

ハローワーク富岡に求職者カフェがやってきます！就職活動に役立つ支援が無料で受けられます。ぜひお越しください。

時 3月13日(水) 午前9時～正午

場 ハローワーク富岡 2階会議室

■支援メニュー

- ・証明写真撮影

※撮影希望の方はスーツ等の着用がおすすめ！

貸出用ジャケット有

- ・応募書類作成

- ・面接対策

- ・適職診断 等



高校1・2年生と保護者の皆さんへ「高校生就職応援ナビ」

【公式 LINE 友だち募集中！】

◆“福島で働きたい”高校生必見！

就職の準備に役立つ情報をお届けします！

魅力的な企業の情報が満載！

掲載企業を拡大中！

■登録で何が分かるの？

- ・どんな企業なのか
- ・どんな仕事なのか
- ・職場の雰囲気、先輩社員の声など



最新情報 !! 登録はこちらから

中間貯蔵工事情報センターから

問 福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課

☎ 024-563-1293

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事(除去土壌等輸送や施設整備工事)について、その概要や工事の進捗状況、安全への取り組み等を紹介しています。

■中間貯蔵施設見学会

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学

時 3月15日(金)・16日(土)

場 中間貯蔵工事情報センター(大熊町小入野字向畑 256)

申 中間貯蔵工事情報センター ☎ 0240-25-8377

中間貯蔵施設への輸送休止期間

3月16日(土)～3月24日(日)

一時立ち入りスケジュール

マイカーでの立ち入り

気象状況により、
やむを得ず中止する場合があります

実施日
(当日受付可)

実施日
(当日受付不可)

休止日

3月

※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
スクリーニング場	津島																															
	加倉	※	※																													
	長塚越田																															
	大野																															
	新夜ノ森	※	※																													

4月

※20世帯まで立ち入り可

日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
スクリーニング場	津島																														
	加倉																														
	長塚越田																														
	大野																														
	新夜ノ森																														

駅送迎バスでの立ち入り

予約可

予約不可

3月

日		4	5	8	11	12	25	26
曜日		月	火	金	月	火	月	火
スクリーニング場	加倉							
	長塚越田							
	大野							
	新夜ノ森							

4月

日		
曜日		
スクリーニング場	加倉	4月のバス立ち入りは全日休止
	長塚越田	
	大野	
	新夜ノ森	

バス立ち入りをご利用の方へ

令和6年度からバス立ち入りの運用が変わります

問大熊町役場 環境対策課 生活環境係

令和6年度から、これまで運用されていた「従来型バス立ち入り」と「駅送迎バス立ち入り」が統合されます。

JR 常磐線の4町内各駅、福島県内主要駅および福島県内の避難先（12エリア）を集合場所として、帰還困難区域内への送迎バスが発着します。詳しくは「令和6年度一時立ち入りに関するお知らせ」が届きましたらご確認をお願いします。

特定復興再生拠点区域内にお住まいだった方へ

帰還困難区域内への墓参は申し込みが必要です

問大熊町役場 環境対策課 生活環境係

特定復興再生拠点区域にお住まいだった方が帰還困難区域内の墓地へ一時立ち入りする際の申し込み方法が次のとおり変わります。

■ 3月31日まで 一時立ち入りコールセンターで受け付け

■ 4月1日から 環境対策課で申し込み、立ち入り許可証発行

【一時立ち入り受付コールセンター】

☎ 0120-220-788（フリーダイヤル）

一時立ち入りをする際は、スケジュールをご確認の上、コールセンターへ電話でお申し込みください。

■申込受付時間 平日…午前8時～午後8時 土日祝日…午前8時～午後5時

【WEB予約】

<https://www.ichijitachiiri.com/>



一時立ち入りコールセンターホームページから一時立ち入りのWEB予約ができます。

WEB予約は24時間受け付けます。マイカーによる立ち入りは希望日の2日前、従来型バス立ち入りは申し込み締切日までにお申し込みください。

立ち入り時の注意点

マイカーによる立ち入り

■避難指示が解除された区域への入域

避難指示解除区域への立ち入りは、通行証不要で、スクリーニング場に立ち寄る必要はありません。

■立入回数 上限は年間30回です。事情によって31回目以降を認めることがあります。

■立入時間 午前9時～午後4時の最大7時間です。

■休止日 原則、水・木曜は休止日ですが、新夜の森、加倉の2スクリーニング場でそれぞれ月1回程度、立ち入りできる日があります。

■申し込み コールセンター：希望日の前日まで
WEB予約：希望日の2日前まで

■当日受付

すべてのスクリーニング場で当日受け付けを行います。

当日午前9時～正午にお越しいただき、スタッフに当日受付を希望する旨をお伝えください。従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸、限定開催日は当日受付できませんので、事前にお申し込みください。当日受付の方は、受付・鍵開け対応に時間がかかる場合があります。

■帯同車両台数 世帯主車両とあわせて6台まで。

■令和5年度のスクリーニング場

- ・津島
- ・大野
- ・加倉
- ・新夜ノ森（新設）
- ・長塚越田

バスによる立ち入り

■従来のバスによる立ち入り

○申し込み 立ち入り日ごとの申し込み締切日まで

○立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

■駅送迎バスによる立ち入り

「駅送迎バス立ち入り」は、駅やICから小型バス（最大9人乗車）で1世帯ごとに乗車して立ち入りできます。（1日最大4世帯まで）

○申し込み 立ち入り希望日の2日前まで

○実施日 従来型バス立ち入り実施日、お盆・お彼岸を除く平日のマイカー立ち入り実施日に同じ。

○立入時間 午前9時～午後4時の間で、最初に降車してから最大5時間。

○集合場所

- ・JR常磐線の最寄り駅（大野、富岡、夜ノ森、双葉、浪江）
- ・常磐自動車道常磐富岡ICの駐車場
- ・大熊、富岡、双葉、浪江各町の災害公営住宅

■介助が必要な方の立ち入り

バスの乗降やトイレに介助が必要な方が立ち入る場合は、必ず介助できる方と一緒に立ち入りしてください。

産業課からのお願い

近隣自治体で熊の出没がありました。このところは全県的に熊の報告が相次いでいるため、一時立ち入りの際は鈴を身につけるなどの対策を推奨します。

環境対策課からのお願い

お墓参りの際に食べ物や飲み物をお供えしたままにすると、サルや小動物に荒らされる可能性がありますのでお供え物の持ち帰りへのご協力をお願いします。

教えて おおちゃん ヘルシーライフ

◆◆◆ アルコールと睡眠の関係 ～良質な睡眠をとるために～ ◆◆◆

■アルコール関連問題って何？

アルコール関連問題とは、多量の飲酒が引き起こす健康被害や社会問題などのさまざまな問題のことを指します。ここではアルコールがもたらす睡眠との関連性について紹介します。

■寝酒って本当に効くの？

多量のアルコールは睡眠の質を悪くし、熟睡できず眠りが浅くなります。飲酒での寝つきを良くする効果は、せいぜい3～7日間くらいで脳が慣れてしまい、効きが弱まっていきます。結果的に飲酒量が増加していき、眠れないばかりか身体的（肝機能障害等）、精神的（アルコール依存症等）問題のリスクが上昇します。

■不眠が続くと...

不眠の状態が2週間以上続くと、食欲不振や意欲減退など何もしたくなくなるうつ状態から、うつ病を発症してしまう可能性が高くなります。

また、「眠れないから」と睡眠導入剤とアルコールの同時摂取をしてしまうことは、無呼吸発作の時間が長くなり、脳に十分な酸素が行き渡らない低酸素血症になる大変危険な行為です。

■3月は自殺対策強化月間です

アルコール依存症とうつ病は合併の頻度が高く、自殺と強い関係性があります。アルコールによる酩酊は自殺の危険性を高め、自殺者全体のうち、飲酒・アルコールが絡んでいる件数が4分の1にのぼるとの報告もされています。（日本自殺予防学会より）

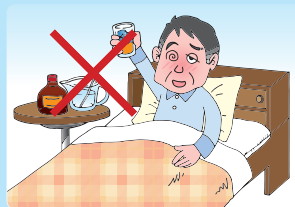
お酒を飲む時の目安

大熊町は飲酒日の飲酒量が1合以上の方が、男女とも多い傾向にあります。

お酒の種類	1日あたりの適正量
ビール	中瓶1本（500ml）
日本酒	1合（180ml）
ウイスキー	ダブル（60ml）
ワイン	1杯（120ml）

※女性の適正量は表の半分の量となります。

アルコール（飲酒）に頼らない方法で 質の良い快適な睡眠を取りましょう



寝酒はやめましょう



適度な運動をしましょう

管理栄養士のヘルシーレシピ

キャベツをたっぷり混ぜ込んだヘルシーなメンチカツです。食べごたえがありながら、ひき肉だけで作るものに比べてエネルギーを約120kcal減らすことができます。

■材料（4人分）■

キャベツ	250g	A	豚ひき肉	250g
玉ねぎ	 1/2 個		卵	 1 個
塩	少々		小麦粉	 大さじ 1
小麦粉	適量		塩	 小さじ 1/2
卵	 1 個		こしょう	少々
パン粉	適量		ナツメグ	少々
揚げ油	適量			

■■ つくり方 ■■

1. キャベツは芯を取り除き、5mm角に切り、塩少々を振り、しばらく置く。
2. 玉ねぎはみじん切りにする。
3. キャベツの水気をしぼり、A、2とよく混ぜ合わせ、8等分にし、平たい楕円形に丸める。
4. 3に小麦粉を薄くまぶし、溶き卵、パン粉を順につける。
5. 揚げ油を160℃に熱しメンチを静かにいれ、中まで火を通し表面をカリッと揚げる。

◆キャベツたっぷり メンチカツ

【1人分286kcal たんぱく質25.4g
脂質19.4g 食塩0.8g 食物繊維2.4g】



❀ お知らせ ❀

大熊町は、地域にお住まいの皆さまの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等をさせていただく場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいております。

電話連絡や訪問等がありましたら、ご理解とご協力をお願いします。



母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子育てサポートセンター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をします
ので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

保 健康チェック&健康相談会（中通り）

健康づくりのスタートとは、自分のからだを知ることから！
さまざまな健康チェック機器を使って、ご自分の体の状態を見てみませんか。

保健師や看護師がお手伝いします。予約は不要です。で、ご都合の良い時にお気軽にお越しください。



時 3月15日（金）～25日（月）午前10時～午後4時
※土日を除く

場 大熊町役場 中通り連絡事務所

内 体組成測定、血行・血圧測定、下肢の機能測定、骨密度測定、脳年齢測定など

持 健診結果や病院での検査結果、おくすり手帳、町健診結果管理ファイル等（お持ちの方）

※健康相談は随時行っていますが、健康チェック機器は開催期間中のみの設置になりますので、あらかじめご注意ください。

問 大熊町役場 中通り連絡事務所

保 子育てひろば（いわき）

内 ベビーヨガ

時 3月5日（火）午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所

定 母子5組程度（先着。定員になり次第終了）

申 電話にて 1週間前まで

対 未就学児と保護者（祖父母も可）

持 飲み物、おむつ、バスタオル

○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

問 大熊町役場 いわき出張所 健康介護係

保 幼児相談会（いわき）

時 3月6日（水）

対 大熊町の住民の方で、発育や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん

場 いわき出張所

申 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

☎0240-23-7419（担当：那須）

保 こころの悩み、相談しませんか？

「精神的に不安定だ」、「家族が悩んでいるようだが、どうしたらよいか」など、さまざまな相談ができます。

【こころの健康相談ダイヤル】

☎0570-064-556

月曜日～金曜日（土日祝、年末年始を除く）

①午前9時～午後5時、②午後6時30分～10時30分

※地域のこころの健康相談ダイヤルにつながります。

※地域によって受付時間が異なる場合があります。

※②の時間帯は民間団体が対応します。

【精神保健福祉相談】

☎024-535-3556

月曜日～金曜日（土日祝、年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時15分

保 麻しん風しん混合接種（MR） 第2期予防接種は受けましたか？

未就学児（平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ）が定期接種として受けられる期間は、3月31日までです。

期間を過ぎて接種すると、接種費用は自己負担となります。早めに接種を受けましょう。

予診票をお持ちでない方は、保健福祉課 保健衛生係までお問い合わせください。

教えて おおちゃん 放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、大熊町役場で相談窓口を担当している長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

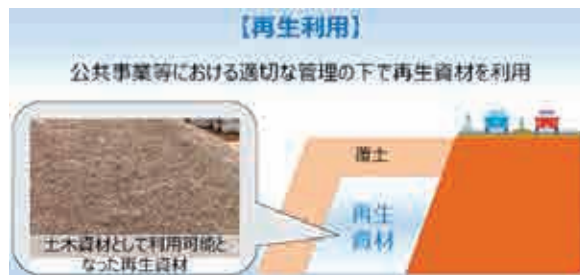
私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

今月も引き続き、除去土壌の最終処分までの課題について解説していきます。

帰還困難区域のものを除いた、中間貯蔵施設に保管されている除去土壌は約 1,400 万 m^3 、これは東京ドーム 11 杯分ともいわれる量となりますので、県外での最終処分に向けて、できる限りその量を減らすことが必要です。そこで課題とされているのが、除去土壌の再生利用です。

この「除去土壌」には主に放射性セシウム（134 および 137）が含まれていますが、これらは放射能のレベルに応じて異なる方法で中間貯蔵施設に保管されています。また、セシウム 134 は約 2 年で半減期を迎えますので、2045 年まで貯蔵された場合には、事故当時から計算して 34 年ですから、17 回の半減期を迎える計算です。事故から 13 年が経とうとする現在、セシウム 134 はおよそ 1.5% 程度まで少なくなっており、2045 年には 0.001% 程度になります。一方で、セシウム 137 は半減期が約 30 年と長期にわたるので、2045 年頃ようやく放射能が半分程度になります。ここでのポイントは、除去土壌が事故当時からずっと同じ放射能を持っているわけではなく、時間とともに少なくなるということです。

除去土壌を再生利用する実証事業として、放射能濃度が低い土（1kgあたり 8,000 ベクレル以下）を盛土として利用し、その上に放射線を遮るための土で覆って、花や野菜といった作物の栽培を飯館村長泥地区で実施しています。そこで栽培された野菜の放射性セシウム濃度は最大値で 1kgあたり 2.5 ベクレル（2021 年度の実証結果）と、食品基準値を大きく下回っています。



中間貯蔵施設に保管されている除去土壌のおよそ 4 分の 3 は 8,000 ベクレル/kg を下回るとされており、このような実証試験でしっかりと安全性が確認できれば、大切な土壌資源となり、ひいては環境保全につながります。

長崎大学では、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場を通じてお気軽にお問い合わせください。

参照：環境省 中間貯蔵施設情報サイト 除去土壌の再生利用について、CASIO Kelsan 生活や実務に役立つ計算サイト（放射性元素の半減期の計算）

放射性物質の疑問・お悩みをお持ちの方へ

相談窓口 にご相談ください！

そんな疑問や悩みをお持ちの方のため、長崎大学の協力で町役場に**放射線リスクコミュニケーション相談窓口**を開設しています。

町に戻ってからも、安心して暮らしたいですね。お気軽にご利用ください。長崎大学の保健師や公認心理師らの 4 人が担当します。

時 毎週 木曜午前

場 大熊町役場 保健福祉課 ☎0240-23-7419



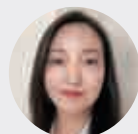
柏崎佑哉
(公認心理師)



松永妃都美
(保健師)



折田真紀子
(保健師)



肖旭
(公衆衛生)

町内の空間放射線量

(令和 6 年 2 月 15 日午前 9 時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 ($\mu\text{Sv/h}$)
中屋敷集会施設	0.09
大熊町役場	0.09
福島給食センター	0.14
やすらぎ霊園	0.08
野上二区地区集会所	0.37
インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.13
大熊町保健センター	0.31
大野駅	0.20

測定地点名		空間放射線量 (μ Sv/h)
大熊町文化センター		0.56
旭台公園		0.34
熊一區地区集会所		0.25
大和久区地区集会所		0.31
町区集落センター		0.46
参 考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

放射線・除染等に関する問い合わせ先

土地の放射線量測定（モニタリング）

特定復興再生拠点区域内の住居へ帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、放射線量を測定しますので、ご連絡ください。

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所（除染担当）
☎ 0240-25-8993
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

事後モニタリング

環境省は、特定復興再生拠点区域の除染箇所について、除染効果が維持されているか把握するために放射線量の測定を行います。

敷地内に立ち入らせていただいて測定を行いますので、ご協力をお願いします。対象となる方には、個別にご案内します。

■測定場所 特定復興再生拠点区域
■測定時期 令和6年3月まで（予定）
■測定者 日本エヌ・ユー・エス（環境省業務委託業者）
☎ 0120-395-080
 （平日午前8時30分～午後5時15分）

内部被ばく検査

町は毎月1回、大熊町役場でホールボディカウンターによる内部被ばく検査を行っています。予約不要で無料です。日程はお問い合わせください。

また、県内外の医療機関や県内施設でも内部被ばく検査を無料で受けることができます。町外での検査は予約が必要です。

問 大熊町役場 保健福祉課 保健衛生係

食品の放射性物質測定

町内で栽培した野菜を出荷・配布する場合は、県のモニタリング検査が必要です。

問 双葉農業普及所
☎ 0240-23-6472

自家消費野菜は、検査の必要はありませんが、安全確認のために、町の検査が受けられます。

検査には1種類につき1kg が必要です。

■検査場所
 ・大熊町役場 産業課 窓口
 ・大熊町役場 いわき出張所 窓口

問 大熊町役場 産業課 商工係

水の放射能濃度測定

水道水中のモニタリング検査を行います。検査を希望される方は、お申し込みください。

問 双葉地方水道企業団 施設課浄水係
☎ 0240-25-5341

井戸をお使いの方は、町が井戸水の放射能濃度測定を行います。

問 大熊町役場 環境対策課 生活環境係

個人線量計の貸出

町内での生活における外部被ばく線量を把握することで不安を解消するため、1時間ごとの被ばく線量を測定できる積算線量計（Dシャトル）を無料で貸し出します。

問 原子力安全研究協会
☎ 0120-511-157

特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

環境省は、特定帰還居住区域（下野上1区の一部）での家屋等の解体の申請を受け付けています。解体を希望される場合は、解体申請窓口にご相談ください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請受付は、令和5年6月30日で終了しました。

■解体申請窓口（環境省委託業者）
 高島テクノロジーセンター（いわき市好間町上好間山下6-1）
☎ 0120-700-908（平日午前8時30分～午後5時15分）

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所
☎ 0240-25-8993（解体担当）

おおがわら会

1月13日、町交流施設 linkる大熊で「おおがわら団子差し会」を開催しました。新年にちなんで獅子舞・ひょっとこ演舞から開幕。千葉縣市原市からお呼びした稲田稔さんが参加者全員に「邪気払い」となる獅子が頭をかむパフォーマンスを披露して会場は大盛り上がり。団子差しは、会場にブルーシートを敷いてミズキの木の枝に紅白の団子、鯛や宝船、小判などの縁起物の飾り付けを行い、49人の参加者たちは無病息災や五穀豊穡を願いました。



内 総会&山椒家小粒師匠の落語会

時 3月16日（土）午前9時30分～

場 町交流施設 linkる大熊 多目的ホール

費 300円（お弁当付き） **定** 先着50人

申 必要 **期** 3月4日（月）

問 大熊町復興支援員

☎ 070-5581-5939 / **☎** 0240-23-7101
（平日の午前9時～午後5時）

栃木おおくまの会

1月19日、栃木県宇都宮市のレストラン「和食処 だいたい」（チサンホテル宇都宮内）で新年会を開催しました。来賓として仲野剛議長ら議員3人、生活支援課から2人、県の避難者支援課からも栃木県担当職員1人をお呼びしました。食事会の前には座談会を開催、約1時間にわたり医療費や高速道の無料化の今後の見通しについてなど質疑応答を熱心に行い、その後は食事を共にして今年1年の活動と交流増進を誓い合いました。



大熊町山田会

内 総会

時 3月24日（日）午前10時～

場 渡辺宅（いわき市山田町）

対 大熊町民の皆さん **費** 無料 **申** 不要

☎ 090-7326-7444（事務局・石田和枝）

大熊町いわき会

1月27日、いわき市の勿来温泉 関の湯で「新年会」を開催しました。久しぶりに再会した27人の参加者は、新年早々、能登半島地震で被災された方々への労苦をわが身に置き換えて心を痛めながら、今は旧交を温める場にすることができる生活になったことにも感謝の念を抱いている様子でした。参加者は和やかに交流しながら今年1年の健康維持を願い、気持ちを新たにしました。



内 総会

時 3月27日（水）午前10時～

場 いわき市泉公民館（いわき市泉町四丁目13-11）

対 大熊町民の皆さん

費 無料 **申** 不要

☎ 090-5188-8163（宮本明）

こらんしょ大熊

2月5日、福島市土湯温泉の福うさぎで「食事会」を開催しました。3月15日（金）に同市・旧佐久間邸で開催予定の総会に向け、規約に付則したい内容等について協議しました。会議の後は、食事会を開き雪模様の荒天の中で集った参加者13人は、近況などを語り合いながら歓談。食事後はゲームや旅館自慢の温泉にも入浴して身も心も温まった交流会となりました。



おおくま中通り会

内 総会&ニュースポーツ・輪投げ

※ニュースポーツは、別の種目になる場合があります。

時 3月15日（金）午前10時～

場 大熊町役場中通り連絡事務所（郡山市希望ヶ丘11-10）

対 大熊町民の皆さん

費 無料（弁当付き）

申 必要（弁当予約のため事前申し込み制）

期 3月6日（水）まで

☎ 090-8423-6515

FAX 0249-54-8878（斎藤重征）

☎ 090-3368-8919（鈴木久友）

平成 6 年度大熊中学校卒業生同級会

震災前に女性の厄流しを兼ねた同級会を開催して以降、13 年ぶりの同級会を開催します。日中は大熊町内を散策し、大川原地区の頭森公園に桜の記念植樹を行います。夕方からは、いわき市内で懇親会を開催します。

震災後の復興状況を見る良い機会ですので、多くの同級生の参加をお待ちしています。参加される方の当日までの連絡は、LINE グループをメインにやりとりさせていただきますので、ID 検索で [mana541229] を検索して友達追加してコメントをいただき、LINE を利用していない場合には代表幹事まで連絡してください。

時 5月4日(土)

① 町内散策、記念植樹 午後0時30分～

② 懇親会 午後5時～

場 ①大熊町役場、②いわきワシントンホテル椿山荘

費 10,000 円

期 3月末まで

問 愛場学(代表幹事) ☎090-4885-9365

メール pqpws132541229@yahoo.co.jp

■男性幹事 奥山祥一、滝本淳、佐藤信康、小森純一

■女性幹事 鈴木(旧姓:羽田野)幸江、小椋美奈子

野口(旧姓:亀田)絵美子、紺野貴美

会津スマイル会

介護予防の教室です。運動、脳活、食生活改善を目的に活動しています。

時 毎月第2、第4金曜日 いずれも午前10時～正午

場 県営白虎団地集会所 **持** 上履き、タオル、飲み物

☎090-8928-3755(吉田)

にこにこフレッシュ会

内 楽しく体を動かそう!

時 3月11日(月)、25日(月) いずれも午前10時～正午

※25日は開催場所が変更になる可能性がありますのでご連絡をお願いします。

場 いわき市鹿島公民館 **持** 飲み物

☎080-6007-5796(愛沢)

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 3月20日(水・祝) 午前10時～午後3時

場 古滝屋(いわき市常磐湯本町三函208)

費 800円(個人負担)

持 タオル、昼食

※無料送迎バス いわき出張所(下好間)～北好間団地復興公営住宅(12号棟前)～いわき駅(旧ミスタードーナツ前)～NHKバス停前～プラザ大將軍いわき店前～マルト泉店前～泉本谷団地復興公営住宅(3号棟前)～古滝屋

☎080-6007-6824(市川)

☎090-5187-2234(堀本)

おおくままち北浜グループ

内 総会、親睦会

時 3月28日(木)～29日(金)

総会 午後4時～、親睦会 午後6時～

場 晴風荘(相馬市岩子中島539-15)

※各自で現地に午後4時までに集合

費 無料 **定** 20人 **持** 筆記用具、各自必要と思われる物

期 3月18日(月)まで

※キャンセルの連絡は3月18日(月)午後5時まで

※食べ物のアレルギーのある方は、申し込み時にお伝えください。

問 おおくままち北浜グループ会長小林

☎080-1814-9819

埼玉・おおくま友の会

内 総会

時 3月16日(土) 正午～

場 函館海や 朝霞台店

(埼玉県朝霞市西原1-2-2 ガウスビルB1)

費 1,000 円

☎090-7934-8508(倉嶋)

脳若がえる教室

内 楽しく体を動かそう!運動・脳活をしています。

時 3月7日(木)、21日(木) いずれも午前10時～正午

場 大熊町役場いわき出張所 第1会議室

持 上履き、タオル、飲み物

☎090-7529-6879(神永)

※連絡事項:電話される場合は、留守電に要件とお名前を残してください。

こっとんくらぶ

内 みそづくり

時 3月28日(木) 午前9時30分～午後1時

場 いわき市鹿島公民館

持 飲み物

申 参加される方は5日前までにご連絡ください。

☎080-5577-3127(中野)

趣味とボランティアサークル さくら会

時 毎月1回実施 ※詳細はご連絡ください。

場 JA 福島さくら好間支店(いわき市好間町中好間字下川原39)または根本宅

☎080-5579-3113(宮本)

おおがわら囲碁愛好会

囲碁格言【切り違い一方ノビよ】

ノビる手が姿勢を整えて力をためた好形で戦いの基本である

時 毎週日曜日 ※新しく始めたい方大歓迎です。

午前9時30分～正午

場 大熊町内 渡辺宅 ☎090-2951-5751(鈴木)

日本舞踊サークルが活動中です

日本舞踊サークルに参加しませんか？詳細は各団体にお問い合わせください。



武扇・ひまわり会

時 毎月第1、第4金曜日の午後

場 JA 福島さくら 好間支店

(いわき市好間町中好間字下川原 39)

☎ 090-2270-4504 (根本)

武扇・はまなす会

時 3月5日(火)、19日(火)

いずれも午前10時～正午

場 好間公民館

(いわき市好間町中好間中川原 29-1)

☎ 080-6020-5087 (南場)

武扇・紅華会

時 毎月第1、第4金曜日の午前

場 JA 福島さくら 好間支店

(いわき市好間町中好間字下川原 39)

☎ 090-7522-8738 (阿部)

武扇・なかよし会

時 3月14日(木)、28日(木)

いずれも午後1時～3時

場 大熊町役場 中通り連絡事務所

☎ 090-4631-4601 (松本)

醍醐の会 はまなす

時 毎月第1、第2、第3金曜日

いずれも午前10時～正午

場 若葉台集会所 (いわき市若葉台1丁目)

☎ 080-5559-0105 (橋本)

藤咲流 松寿会

時 毎月2回予定

場 自宅 (いわき市泉が丘) 他

※出稽古も行います。

☎ 090-6221-8008 (川村明子)

雅流 華扇会

時 不定期

場 自宅 (大熊町内)

☎ 080-6000-2949 (亀田)

熊2区

総会と交流会を開催します。ご家族お揃いでの参加をお待ちしています。案内書が届かない方はご連絡ください。

ご友人やお知り合いの方への周知にご協力ください。

時 4月20日(土)～21日(日)

総会 午後4時～、交流会 午後6時～

場 いわき湯本温泉 吹の湯 (いわき市常磐湯本町吹谷 48)

費 各世帯への案内に記載

期 3月19日(火)まで

問 区 長・池田義明 ☎ 090-3643-2967

副区長・藤崎広人 ☎ 090-7797-6710

下野上2区

内 総会、懇親会

出欠は後日送付する返信用ハガキでお知らせください。

時 4月14日(日)～15日(月) 1泊2日

総会 午後3時～、懇親会 午後4時～

場 いわき湯本温泉 雨情の宿 新つた (いわき市常磐湯本町)

問 区長・池田政典

クローバークラブ

内 つまみ細工で押し花教室

興味のある方は、ぜひご参加ください。

時 3月25日(月) 午前10時～

場 大熊町役場 中通り連絡事務所 会議室

費 1,000円 **期** 3月15日(金)まで

持 糸切りバサミ、手ふき用タオル等

☎ 090-6259-7933 (阿部智英子)

大熊町南平手芸サロン

内 ①料理教室(草餅作り)、②手芸

時 ①3月5日(火)、②12日(火)

いずれも午前10時～正午

場 大川原災害公営住宅 11号棟 (市川宅)

☎ 080-6007-6824 (市川)

おおくま町会津会

内 交流会

時 3月1日(金)、15日(金) いずれも午前10時

場 県営白虎団地集会所

☎ 090-7078-2327 (山本)

おおくまいわき友の会

内 総会・ビンゴ大会

時 3月21日(木) 午前10時30分受付開始

場 いわき市鹿島公民館 (いわき市鹿島町走熊鬼越 83-1)

対 大熊町民の皆さん

費 500円(弁当付き) **定** 先着30人

申 必要(弁当予約のため事前申し込み制)

☎ 090-5234-2467 (奥山和枝)

☎ 090-3645-2765 (伊東光子)



おおくまフォトニュース「闇夜に浮かぶ大山祇」



町内で2月に行われたライトアップ。役場前広場だけでなく、大川原地区の大山祇神社も鳥居から社殿まで明かりが灯されていました。日中とも違う厳かさに幻想的な雰囲気を醸し出していました。

各 種 問 い 合 わ せ 先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-564-632

医療・福祉

町診療所
☎23-7170
町新型コロナワクチン接種コールセンター
☎0120-205-808
町社会福祉協議会
☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101

商工・観光・交流

町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 link る大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767

郵便

大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防

双葉警察署
☎22-2121 (緊急通報 110)
富岡消防署
☎22-2119 (緊急通報 119)
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気

東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団
☎25-5323
(下水道は町役場復興事業課)

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
小山 乃蒼 ^{のあ}	貴 博・幸 奈	大 野
佐藤 衣緒 ^{いお}	雅 彦・幸 恵	南 平

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
遠 藤 瞭	新 町	白 井 小葵	新 潟 市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
志 賀 邦 彦	73 歳	山 神
飯 高 よし子	66 歳	諏 訪
小野田 サダ	93 歳	諏 訪
伊 藤 憲 哉	46 歳	金 谷 平
小林 トシ子	90 歳	東 台

※令和6年1月届出



大熊町
公式サイト



大熊町公式
Facebook
おおくま広報室



大熊町公式
Instagram



私物持ち出しの取材で熊町小の校内を巡りました。大野小、大熊中の持ち出しの取材でも感じましたが、元在校生の皆さんから当時の思い出を聞き、ランドセルが残されたままの教室を目の当たりにすると、震災と原発事故が多くの子どもの人生を一変させたことを改めて実感しました。それでも立派に成長し、13年ぶりに登校した母校で取材に応じてくださった元在校生の皆さん、ご協力ありがとうございました。（横山）

編集後記

●人のうごき

(令和6年1月31日現在)

住民基本台帳

人口 9,944 人

世帯数 3,994 世帯

町内居住推計

人口 1,144 人

(うち帰還者 248 人)

●居住の状況

(令和6年2月1日現在)

都道府県	人数
海外	1
不明	1
北海道	35
青森県	13
岩手県	2
宮城県	179
秋田県	16
山形県	33
福島県	7,732
茨城県	436
栃木県	181
群馬県	68
埼玉県	334
千葉県	235
東京都	219
神奈川県	151
新潟県	144
富山県	4
石川県	11
福井県	5
山梨県	3
長野県	7
岐阜県	4
静岡県	8
愛知県	5
三重県	8
滋賀県	0
京都府	8
大阪府	16
兵庫県	7
奈良県	2
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	2
広島県	2
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	20
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	26
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	9,944

福島県内	人数
福島市	177
会津若松市	470
郡山市	965
いわき市	4,408
白河市	55
須賀川市	94
喜多方市	33
相馬市	94
二本松市	29
田村市	50
南相馬市	259
伊達市	9
本宮市	44
桑折町	0
国見町	2
川俣町	0
大玉村	39
鏡石町	10
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	0
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	5
猪苗代町	1
会津坂下町	13
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	17
西郷村	15
泉崎村	19
中島村	0
矢吹町	18
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	1
鮫川村	6
石川町	3
玉川村	2
平田村	4
浅川町	0
古殿町	5
三春町	64
小野町	8
広野町	49
楡葉町	42
富岡町	29
川内村	11
大熊町	635
双葉町	0
浪江町	8
葛尾村	3
新地町	32
飯館村	0
計	7,732



春の坂下ダム ウォーキングイベント



さくら舞う、坂下ダムで大熊の春を味わいませんか？
大人気企画「おおくま大声大会」も開催予定！あったか〜い豚汁をご用意してお待ちしています♪

時 4月6日(土) 午前9時30分～受付
場 町交流施設 linkる大熊前広場集合
内 お花見ウォーキング(眺めの良い東屋まで歩
けます。)、豚汁・玉こんにゃくのふるまい、
大声大会、抽選会

費 300円
定 500人
申 必要。QRコードを読み込んで申し込みフォームから
問 おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局
☎ 090-2952-5939 (平日午前9時～午後5時)

■こいのぼり募集中！

実行委員会はイベントで掲揚するこいのぼりを探しています！
ご協力いただける方はご連絡をお願いします。一緒にウォーキン
グを盛り上げましょう！

申し込みフォーム▶



大熊町役場連絡先 ★本庁舎

課名	係名	電話番号 (0240)
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
	企業誘致係	23 - 7643
ゼロカーボン推進課	用地調整係	23 - 7791
	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
税務課	賦課係	23 - 7154
	管理係	23 - 7158
	徴収係	23 - 7159
住民課	住民係	23 - 7146
	避難者名簿係	
	国保年金係	23 - 7143
保健福祉課	福祉係	23 - 7196
	保健衛生係	23 - 7419
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	(立ち入り問い合わせ)	23 - 7598

課名	係名	電話番号 (0240)
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456
産業課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	商工係	23 - 7095
	坂下ダム 施設係	32 - 2318
復興事業課	復興係	23 - 7091
	復旧係	23 - 7019
出納室	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	学校教育係	23 - 7193
	幼児教育係	23 - 7197
	社会教育係	23 - 7194

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	学校教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場 〒 979-1306 大熊町大川原字南平 1717
いわき出張所 〒 970-1151 いわき市好間町下好間鬼越 18

会津若松出張所 〒 965-0059 会津若松市インター西 111
中通り連絡事務所 〒 963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10